京城日報
二十七日夕刊
定價 一部金二錢五厘 一ヶ月金五拾五錢 三ヶ月分一圓六拾錢 六ヶ月分（以下判読困難）
廣告料（判読困難）
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
京城太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

◎廿八師長は張督軍

第二十八師長は愈に孫烈臣氏に決定せしも目下遼西方面に馬賊蜂起し又二十八師高級武官皆孫氏に反對するを以て張督軍は孫氏を二十七師長たらしめ自ら二十八師長たる事を二十六日決定せり（奉天特電）

◎暹羅宣戰の効果

暹羅の對獨宣戰は印度を攪亂す可く努力せる獨探の根據地を覆へし尚獨逸人が亞細亞貿易の目下唯一の策源地を潰滅せしめたる効力を有す（倫敦電報）

◎言語道斷の怯懦暴狀

露軍西南部戰線の眞相

露都來電に依れば露軍は西南部戰線に於て士氣全く沮喪し部隊の大部は益々分裂崩壞せんとし軍令、鼓舞叱咤、處罰等は全然其効無く敵軍未だ來襲せざるに退却し敵彈一發來り見舞はんか部隊は算を亂して現地より潰走し其怯懦暴狀言語に絕し革命の露西亞を破滅の悲運に導くものとし軍司令官は極端なる非常手段を執る必要を認め且つ彼等の革命を亡ぼし國を賣る暴狀を國民に周知せしめよと報告せり（哈爾賓特電）

◎軍律に背かば叛逆者

露國政府の布達

露國政府は假政府の軍律に承服せざる者は悉く叛逆者と見做すべしと布達せり（露都電報）

◎叛逆者は悉く銃殺か

露國首相ケレンスキー氏は愈々西南部戰線に到著せり首相は軍隊に命じて叛亂者は軍律に照し悉く銃殺の刑に處すべしと豫想せらる（露都電報）

◎大西洋航路運賃調節

日本船舶活動か

協商國側は大西洋航路運賃を低減調節する爲め其方法を協議中なり、日本船舶の大西洋航路に於ける活動期待せらる（華盛頓電報）

◎米遠征軍百萬か

米國政府が五十億弗の追加支出を要求せるは遣外軍隊五十萬の豫定を百萬に增加する事を豫示するものなりと解せらる（華盛頓電報）

◎興銀總裁辭職は未確實

日本興業銀行總裁以下連袂辭職せる旨（既電）傳へらるゝも右は當事者間に內議を凝したるの誤聞にして未だ確實なるものにあらずと（東京特電）

◎大分視察團來鮮

大分縣東國東郡教育視察團小學校教師一行二十名は福田郡視學引率の下に二十七日朝入港の高麗丸にて釜山著同十時卅分發列車にて京城に向へり（釜山特電）

◎伊藤鐵道局技師

鐵道局技師伊藤三郎氏は二十七日入港の高麗丸にて釜山著同十時三十分發列車にて龍山に向ふ（釜山特電）

◎暹羅宣戰詔勅

七月廿二日暹羅國宣戰詔勅要領左の如し（東京特信）

暹羅國は歐洲に於て戰爭開始以來朕は嚴正中立を守りたり然るに近來朕は獨墺兩國の戰爭方法に注意したる結果其爲す所人道の原則と小國に對する尊敬とを侮蔑し且つ兩國他方面に於て國際的權利と約束とを無視したる爲め戰爭は遂に世界の通商人類及び平和に對する戰爭と化したる事を確信す依て右に鑑し暹羅國政府は公式の抗議を爲したるも兩國は殆んど考慮を加へざるに依り世界の平和の爲め最早中立は不可能にして且つ望ましからず然して國際的權利の神聖を支持する事は國際的聯盟一員たる義務と認め茲に暹羅と獨墺との間に平和狀態斷絕し戰爭狀態之れに變りたる事を世人に告示するものなり亦同時に文武官に對しては戰時職務勵行の勅諭出たり臣民に對しては忠誠國法を遵奉し且つ當局の所置に後援すべき勅諭を發す又在留獨墺人規則出て、彼等を病院其他空家に留置し又港內碇舶の獨墺船舶を沒收す可し

◎張督軍宣戰意見

段總理は對獨宣戰の主張貫徹に意あり一兩日前張奉天督軍に對し對獨宣戰上の豫備、實力、取得の權利各省の中央に對する妥協の實力等に就き其意見を徵し來れるが張督軍は軍人は服從を主とし唯だ中央の命令を聽く可し對獨方針に到りては支那の國際地位を增進し且つ平和時期を促進するを以て標準と爲す可き旨答電したりと（奉天）

◎馮麟閣の近狀

北京に拘留中の馮麟閣氏に對し二十三日軍事裁判開廷されたるが聞く處によれば其判決後更に檢察廳より公訴を提起し同氏の褫消したる官爵及び軍需品の追徵を命じ其所有財產を沒收して之れを俱還せしむべしと傳ふる者あるも最近段總理より張督軍に對し馮麟閣に關しては必ず格外の寬容を爲す可く國法を重んずる爲め斷じて罪罰を加へ然る後原籍に放還する旨電告し來れる由なれば恐らく彼れの財產を全部沒收する等の事無かる可し猶馮氏より張督軍に致せる私信に據れば目下一切の日用には毫も缺乏なく不自由の中にて猶優待を受け居れば乞ふ念慮を勞する勿れ事全く終はらば予は甘んじて田園に歸り以て餘年を娛まんとあり自ら馮氏の近情を察するに足るべし（奉天）

◎六月中獨軍死傷數

獨逸側の公報として其筋に達したる情報に據れば去る六月中に於ける獨逸の東西各戰爭に於ける戰死若しくは負傷したる將卒の合計は實に十六萬六千人に達したりと

◎教員規定改正

官公立學校囑託教員及び講師に關する件中改正の件は府令を以て二十八日の官報に發布のことゝなれり、同令は全文七條より成り本官にあらざる教員の名稱を改定し普通學校及び小學校に於て語學又は手工、農業、其他實業に關する事項を授くる必要あるときは講師を置くの途を開き又は現行規定を統合して條項を整理したる等を改正の要點とす

◎電信復舊近し

佐世保大連間海底電信線障碍修理

佐世保大連間海底電信線障碍修理の爲め遞信省作業船沖繩丸は二十一日大連に到著したるも風浪荒きため二十五日迄は尙ほ修理作業のため出港するを得ざりしが漸く二十二日障碍地點に向け大連を出港したる旨遞信局に電報あり從つて最早や其の全通も近かるべく朝鮮經由並に發著電報の遲延も漸次復舊すべし（矢野通信課長談）

◎化工博出品

化學工業博覽會は愈々九月二十日より十月末日迄東京上野不忍池畔に於て開催せらるゝ筈にて朝鮮總督府に於ても朝鮮の化學工業の一斑を紹介し併せて其の原料品豐富にして斯業の前途有望なるを周知せしむる最好機會なるを以て先般來詮議中の處今回出品することに決定し目下計畫と共に當業者に出品勸誘中なるが朝鮮の出品に割當てられたる陳列面積は約百坪にして別に朝鮮式二階建約六十坪の別館（朝鮮產物を紹介する即ち賣買店）建設の豫定にして朝鮮よりの主なる出品は工業藥品、染料及び染物、醫藥、顏料及び塗料、漆液及び漆器、窯業品、酒類及び釀造品、紙及び其製品、油脂及び臘、石鹼及び蠟燭、人造肥料、皮革、擬革及び其製品、寫眞及び寫眞印刷物、飮食品及び嗜好品、纖維工業品（化學的處理を經たるもの）等種化學製品中央試驗所出品等にして總點數約一千五百點尙出品希望者は京城、仁川當業者の出品は直接總督府商品陳列館（永樂町一丁目電話五六五番）へ其他各地當業者の出品は所管府郡を經由出づべしと

◎辭令

二十五日附を以て左の通り辭令ありたり

朝鮮總督府警部 翟志煥
任朝鮮總督府警視 敍高等官八等（十一級俸下賜）

朝鮮總督府醫院醫官兼朝鮮總督府醫學專門學校教授 小島勝三
任朝鮮總督府道慈惠醫院醫官 敍高等官七等（七級俸下賜）
慶尙南道晉州慈惠醫院在勤を命ず

京城女子高等普通學校長 滋賀莊三郎
四級俸下賜

◎特旨陞位

元朝鮮總督府道技師正五位勳五等三宅錦吉氏は六月二十五日退官せるが氏は出仕以來勤勞等官在職十年以上に達し勤勞不尠に付き今回特旨を以て二十五日附從四位に被進の御沙汰ありたり

◎亥角警務官歸任

滿洲警務狀況視察中なりし警務總監部警務官亥角仲藏氏は廿六日午後七時半南大門著列車にて歸任せり

◎木原鮮銀行部長

鮮銀本店と露國外國爲替禁止に關する打合せ及び報告を帶び入京中なりし浦鹽鮮銀行部長木原小平氏は二十六日夜哈爾賓經由歸浦せり

◎京畿府尹郡守會議

京畿道にては管內に於ける府尹郡守及び庶務主任會議を來る八月下旬開催し面制水利組合其他地方行政に關する訓示指示其の他の事項に就き打合せを爲す筈なりと

口「朝鮮」……英文施政年報外評（其二）

大正六年五月十二日發行 倫敦スタチスト誌掲載

吾人は大正四年度朝鮮總督府英文施政年報を寄贈せられたることを謝す該年報は一大冊子にして其の內容豐富なり抑も朝鮮は往年日支兩國及び日露兩國間の爭地たりしが日露戰爭の後日本の保護國たること約四年の後終に併合せらるものにし大正四年度は卽ち併合後第五年度に相當す該年報は單に現狀のみならず其の進步に就きても記述する所あり讀者を益する點多し

▼併合の當初 朝鮮は自ら其の所要の經費全部を支辨する能はざる狀態に在りしを以て日本帝國政府は其の一部を補助するの必要ありたるも爾來同政府は朝鮮の財政獨立に努めつゝあり又獨り行政の改善を期するのみならず亦人民の福祉を增進するに努め且保存の價値あるものは總て之を保護維持するを目的とし之と同時に其の舊慣に依りて人民を利せむことを期せり近年に至り漸次歲入の增加を來し今後五年の期中央政府よりの補助金を遞減し五年後には全然之を廢止する豫定なり凡そ一國の狀態を通覽する

▼最良の標準 は其財政狀態に在り今該年報に據り朝鮮の大正四年度財政狀態を見るに經常歲入は三百九十七萬七千六百七十三磅にして前年度に比し二十萬五千二百七十磅を增し臨時歲入は百八十七萬八千三百七十八磅にして二十九萬五百十六磅を增し歲入總額は五百八十五萬六千五十一磅にして前年に比し總計八萬五千二百四十六磅を增加せり而して同年度の經常歲出は三百六十七萬五千七百七十一磅にして十一萬五千百五磅を增し臨時歲出は二百十八萬磅にして二十萬三百五十一磅を減じ歲出總額五百八十五萬六千五十磅にして差引前年に比し八萬五千二百四十六磅を減少せり該年報に據れば在支那獨逸租借地に於ける日本の軍事行動は速に滿足なる終結を告げ從て同國の領土は實際の戰場より遠かりたるも大戰繼續の爲

▼朝鮮の經濟界 は多少の影響を被り外國貿易殊に輸入貿易並に鐵道運輸の上に惡影響を及ぼし稅關及び鐵道收入の減少を來せり然れども他面に於て戰爭の爲內國產業の發達及び輸出の增加を來したり又該年報は朝鮮の狀態改善に努力せる結果として輸出入の比率に著大の變動を呈せることを記述せり併合前朝鮮は常に多大の輸入超過を見しが近年漸次輸入の減少輸出の增加を來し大正四年に於ては輸入超過額九十七萬七百三磅に過ぎざるに至れり尤も之には多少戰爭の影響もあれども主として農工業の發展及び交通の便利を增せるに起因せるものとす

◎在米缺乏

眞因は消費激增

▲南鮮一帶 本年の米作は西鮮方面にて降雨遲かりしため若干減收を豫期され居るも南鮮一帶は播秧面積意外に廣く以來熱射盛んにして頗る氣候良好なる爲め稻苗の分蘗伸張頗る理想的の觀あり旁々本年の米作は秋期に入り異變の至らざる限り平年作以上となるべしとの事なるが斯る想定の既に下さるべく十分の材料あるに拘はらず市場に於ける正米の出廻りは甚だ不足にて米價は依然前途強含み換ての引締を呈し居り此際鮮銀の有力當局者の所觀を聞くに米作の前途樂觀に拘はらず尚ほ依然として米の出廻り多からざるより見れば

▲鮮內の在米 は事實に於て甚だ缺乏し居るを知るべし現に今日一農場若くは農家にて一千石以上を貯米し居る者は恐らく絕無なるべしと思はる然らば何故在米缺乏せりやと云ふに近來在米の現況は其の秋の收穫高より輸移出高と一般の消費想定を差引きたるものならざるべからず唯昨秋の持越し古米が何程の額に達せしやは不明に付今假に前記の差引殘高を以て正米の朝鮮殘存高と見るは稍妥當ならざれど大體に於て誤りなからん、然も其の普通の計算にては尙相當朝鮮米の在高を多量に示し居れるに拘らず事實本年の在米缺乏せるは（一）昨年及本年の二年打續ける麥作不況のため米代用食料の缺乏による米食增加著しく其の消費は之れを從來の例にて推斷し難く乃ち昨年及び本年の米食は著しく增加せりと見るを至當とすべし（二）大豆及び小豆は

▲戰亂の好影 響を受け內地及び外國輸移出盛況を呈し此の方面の途行は增大せり從つて之等雜穀を日常食料とする鮮人は自然夫等を手放し米食に移れり乃ち米の消費は激增せり結局畑作の不況並に畑作物の輸移出增加に因する一般の米食相場が在米減を來さしめたるものなり故に鮮內に於ける米價は新穀出廻りまで其の下落を見る事は難かるべく又滿洲粟並に安價なる外米の輸入は免れ能はざらん、唯在米不足が市場の昂騰甚しきや否やは幾分疑點あり何となれば鮮人の習慣性として米價の上騰打續く時は容易に其の持米を手離さゞる關係あり旁米價の

▲前途強氣 を報せらるゝ今日鮮人は尙は先高を見込み圍ひ米をなし居るに非ずや唯其の事實あるも總計の數量は決して非常に多量のものに非ざるべし

◎京畿作物被害

京畿道管內に於ては昨今處々に夜盜虫の發生を見諸種農作物に多少の被害あり當局は技術員其他を派し極力之が豫防驅除に努めつゝありと而して被害地域は管內江華郡一圓及び富川郡の一部にして被害作物の主なるものは江華郡一圓に於ける玉蜀黍、蜀黍、陸稻、乾播稻被害面積約八町九反七畝步及び富川郡一部に於ける陸稻、蜀黍此の被害面積陸稻は十町步蜀黍三十五町二反步合計四十五町二反步なる由

◎京畿夏蠶繭出廻

京畿道管內に於ける春蠶繭は已に其の共同販賣を終了せるが前年度に比し集繭石數は差したる增加を見ざりしも販賣の結果は非常なる良績を示せる模樣なり而して同道にては引續き夏蠶繭の出廻りあり昨今其の出始めを見出盛りは來る八月十日前後なり

◎東京行鮮魚

成績頗る良好

釜山香椎源太郎氏が元山近海に於て漁獲せる鮮魚類を元山驛より東京に積送する計畫を立て過般試驗的に發送したるもの二回に及びたるが成績頗る良好なりしを以て廿二日第三回を發送したるが何分昨今は漁獲捗々しからざるを以て當業者に於て聊か困難を感じ居れるが若し漁獲にして充分ならば每日便にても發送する計畫なりと尙ほ咸鏡南北道及び江原道に亙り十數箇所の漁場を有する奧田組にても成績良好なるに鑑み之が實行を爲さんとて在京中の奧田龜藏氏より元山事務所に通知し來れる由（元山）

◎北滿農作良好

北滿一帶殊に吉林省內に於ては本年大旱魃の爲め一般の恐慌を惹起し穀物の輸出禁止を爲したる地方ありしが此の十二三日來の大雨にて左したる損害もなく小麥等の發育良好にして播種亦適當に終りたるを以て農民は何れも愁眉を開き防穀令を施行せる地方も今や之を解除せりと（吉林）

◎大連より啓上

二十三日 通信員

▲滿鐵制度改正 滿鮮鐵道併業と共に愈々都督府の權限擴張せられ滿鐵會社は全然都督府に隸屬することゝなり總裁副總裁は廢止せられて理事長を置かれ現任總裁中村雄次郎男は特別の御思召を以て現役となり都督に任官し現任副總裁國澤新兵衛氏理事長の椅子に就くことは動きなき確說の由にて滿鐵へも入電あり滿鐵內一統も中村總裁の都督任と言ふに安堵し官制の改革に就ても何等の不平なき模樣なり、寺內首相が中村男の圓滿無碍にして而も諸般の處置を適切に行ふ事を推稱して關東都督に任じ同時に憲兵制度を採用して滿蒙の警察制度を獨立せしめんとする用意の周到なる推して知るべきものあり憲兵制度實施については種々の惡說もあれど支那官民も敢て苦情を申立つるよりも我が警察力の威信加はりて滿蒙の天地益々新光明に照さるべしと思はるゝもの多し、政治家の用意は外圓滿にして內容充實を計るを第一とす首相の苦心實に推察に餘りあり

▲鮮鐵委任準備 滿鐵に於ては鮮鐵委任經營の準備として先般來種々講究中なりしが本社としては何等別段の改變なく唯從來の重役の事務が少しく增すのみに過ぎず、而して大體のことは運輸部長にして兼務する理事長たるべき國澤副總裁の直轄する處なり、京城には『朝鮮鐵道運輸部』といふが如きものを置き理事一名を任じ多數職員を指揮して朝鮮內の運輸を司り三線連絡輸送其他も大體從來通り也と聞く尙ほ詳細に就ては國澤副總裁、久保監理長の一行二十一日夜當地發京城に直行したるを以て京城に於て萬事の取極めある事と信ぜらる

▲大豆解合仲裁 大連重要物產取引所の大豆取引が四千車（十二萬噸）の大取組と相成り相場暴騰の爲取引停止中のとは前便略報せる通りなるが廿二日に至り大內大連民政署長は市內有力の實業家十數名を招聘して其の意見を聽き遂に相生商議會頭、井上正金支店長、神成鈔信託專務其他支那紳商數名を擧げて委員とし賣買双方の間に立ちて聯合の調停をなさしむる事となれり、其の結果第一著に仲買人白井熊吉氏の營業停止を解除し尙任賣買双方の重なるものと會見して解合値段の協定中なるが買方は開原が既に六圓以上に昇騰せる以上地場七圓位は至當なりとし賣方は飽くまで五圓以下の解合を希望する爲め調停中々に困難の如くなれど仲裁者の有力なる運動と熱誠に動かされて双方幾分讓步の模樣もあれば此處數日中に解合成立するならんか

人事消息

▲平井三男氏（專賣課長）二十五日附にて朱安に出張を命ぜらる
▲芝田安藏氏（土木技師）同日附大阪に出張を命ぜらる
▲眞田秀吉氏（總督府技師）二十七日朝入京朝鮮ホテルへ
▲林繁藏氏（淺野漆金所長）同上南居へ
▲岸村哲四郎氏（元江原道技師）同上
▲竹田和吉氏（兵庫縣新隆郵便局長）同上天眞樓へ
▲長谷川辰造氏（大阪鐵業家）▲松岡直温氏（鎮南浦鐵業家）同上
▲小網元司氏（久原鐵鑛新長）同上
▲菱田成南第一部長 同朝退京

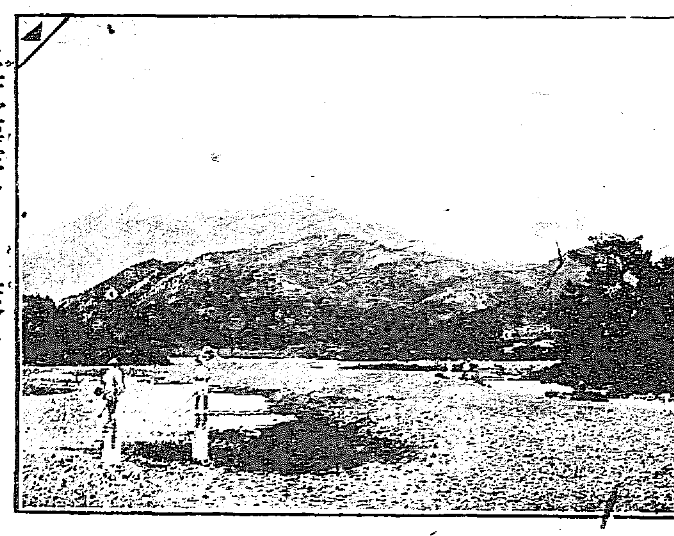
呈丹羽海鶴先生

成田碧石

星槎七月背扶桑。萬里來維古渤陽。欲聽群弄滿暝。終南山上鶴回翔。

海雲臺から東萊へ 海と山と温泉に(九)

凉風青葉に戰よぎて 靜に更る温泉場の夜



東萊川の鮎漁り

新築の温泉に快よき一浴を爲したる後東萊の有志物部氏に案内されて金井山に登る其處彼處に立ちならぶ別荘の間を通り抜け更に深かく茂つた森を穿つて二三町登ると高さ四間長さ十四五間もある大岩石が家の形をして松林の上に聳え立つて居る其の邊りから涼しい

◇◆◇鳴り響きが聞えて夕立のやうに翔が

鳴々瀧は左程大きなものではないが奇麗な岩山をサラ〳〵と滑り落ちて水晶のやうに澄み切つて如何にも涼しい、家の形をした大きな岩の上に登ると東萊一面が目の下に見ゆて今日別れて來た水營灣の海が蒼く點んで山の上に見ゆる、更に數町登つて金井山頭に立てば金井山城址あり梵天の奇魚、降り住みしといふ金井あり其處より目を放てば前に釜山海雲臺一面の海後に

◇◆◇洋々たる洛東江の流れた傳ふて統營

鹿水方面の海洋を見遙かすことが能きると聞いたが日も傾き足も勞れたので其處から引返へし更に温泉の傍を流るゝ東萊河畔に出で名物の鮎漁を見る今日は網を打つ者も少なく僅かに二三人の人達が釣りを爲て居つたばかりである、涼しい夕風がそよ〳〵と青い稻田の上を渡り來たつて夏とは思はれぬやうの涼しさである

◇◆◇東萊の川は水淺く流れ清く比較的多く

くの鮎が獲れる川に沿つて金井山に登れば名刹梵魚寺は北方二里の山中に在り寺は古く木立は茂り夏の探涼には此の上もない處である名物の鮎料理で夕食を喫まし再び温泉に浴して湯室の廊下に立てば世間とかけ離れたやうな此の温泉町の夜は清らかな湯瀧の音をこめて青葉を渡る涼風の跫も忍びやかに徐かに〳〵更けてゆくのであつた(終)

東萊海雲臺探涼團明廿八日後七時五十分出發

●探涼團と團隊申込み 酷熱の京城を離れて釜山海濱へ

京城日報、毎日申報兩社主催の探涼團は愈明廿八日午後七時五十分南大門發釜山海濱に向ふ事となりたるが酷熱なる昨今の京城を一刻にても離れて波風涼しく山水明媚なる地に苦暑を一洗せんとする人々多く團體としては日本ビール、東亞煙草、三越支店、京城電氣等より十八乃至二十人の團體申込みあり個人として主なる人々は李址鎔子爵、掛藤、田中金東完の三李王職事務官馬詰東亞煙草横田日本生命支店長其他の人々で

●秘密出版事件

元京都府立圖書館司書森潤三郎、雇員中村德三郎の秘密出版事件は二十七日森は罰金百二十圓中村五十圓に處する判決言渡しありたり(大阪特電)

●獨系歸化人 去來する者多し

近來奇怪しき外人の去來する者多く殊に注目されつゝあるは獨系歸化人の往來なり(大阪特電)

●職工同盟罷業 主謀者引致さる

大阪鐵工所因島工場職工同盟罷業の主謀者は二十七日引致されたるが治安警察法に依り處分さるべし(大阪特電)

●百度以上 昨年より暑し

京城二十七日午後二時の温度は攝氏三十三度九華氏(九十三度二)にして昨年七月中の最高氣温攝氏三十三度二(華氏九十一度八)に比すれば一度以上高く猶は此の儘晴天を持續すべきも或は二十九日あたり驟雨あるやも知れずといふ因みに右は測候所の温度なれど市中の狹苦しき土地にては百度以上に上りたる個所多し

●京奉線の開通

京奉線は二十六日より開通せるも急行車のみは未だ運轉するに至らず(奉天特電)

●影島丸沈沒 英國海峽にて

農商務省所屬松昌洋行貸下船影島丸(四千五百六十六噸)は七月二十日英國海峽の西方にて敵潜航艇の魚形水雷發射に遭ひて沈沒し船長以下船員三十八名は二十三日ブレストに上陸せり(東京特電)

●敵潜水艇を撃沈す 地中海出動中の我艦艇の捷報

地中海に出動中なる我艦艇の一部は英國運送船護送任務中七月二十二日午後一時五十分敵潜水艇の來襲に會し一方運送船を庇護し他方敵艇の潜望鏡を目標として突進攻撃を開始し敵が尚避難する運送船に對し攻撃を續行せるに乘じ肉迫砲撃し敵艇の潜望鏡を破壞し猛撃を加へたり敵艇の沈沒確實なりと認む=佐藤司令官發公報=(東京特電)

●明治天皇祭 京城神社にて

は三十日午前九時より明治天皇祭を[illegible]

●寶生會臨時別會

同會にては二十九日午後四時より旭町千代本にかいて臨時別會と[illegible]

▲羽衣(吹合身 愛木孤愛)▲赤坂[illegible]▲城山(愛花)▲城山 愛摩(▲河内之宿(愛香)▲雲雀の謡(愛吟)▲大高[illegible]愛峰▲山崎台家(愛木)▲本能寺 旭野▲嗣の的下(旭嶽)[illegible]

川北造、大杉富三郎、同はつ、武井まつよ、樋口安次郎、福山徳松、清水鐙三、皆川直雄、中澤直吉、平山利次、乃木喜一郎、倉橋徳行、本城賢次、同馬、長谷川太郎、國分奎三、牧野由藏、國分雅吉[illegible]郎、千賀城三郎、野口藤三郎、上島志雄三、奥田昌吉、佐藤武喜、高木信三郎、小林又一、稲田しげ、同なみ、田中近洲、大澤とよ、安藤治八、谷口勘治、将谷二郎、加藤錬治郎、同政子、岡英雄、同三郎、同勝次、三十九(?)名

●誰にでも出來る 絞り染の講習會 奥樣や令孃達のお稽古

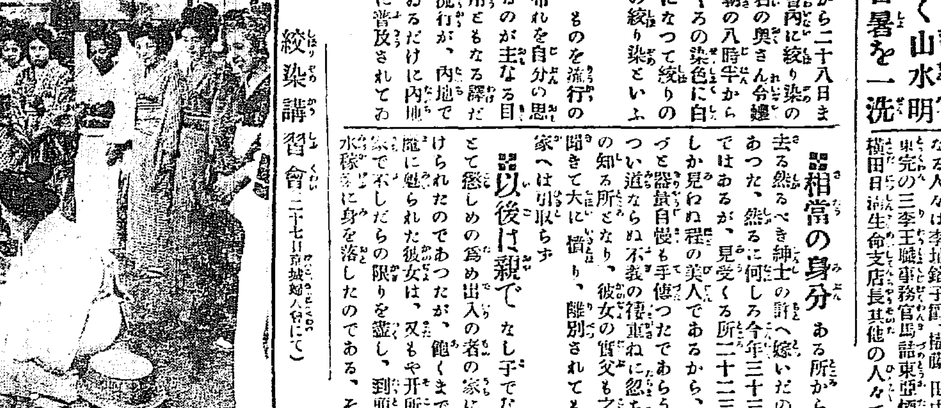
簡單な染物を紺屋に出さずに誰にでも出來る絞り染の方法を一般の家庭に普及しようといふのを目的として神戸の日本家庭染色普及會から講師の岩谷縫子といふ婦人の

■入京を幸ひに愛國婦人會朝鮮本部京城婦人會の峰尾、佐々木(四方志氏)夫人山田文子の諸子が中心になつて二十五日から二十八日まで倭城町の京城婦人會内に絞り染の講習會を開き四十餘名の奥さん令孃達が此の暑さに毎日朝の八時半から赤だの橙色だのいろ〳〵の染色に白い手を染めて汗だくになつて絞りの稽古をしてゐる、此の絞り染といふのは

■流行遲れの ものを流行の色に染め直したり小布れを自分の思ふまゝに絞つたりするのが主なる目的で、結局廢物の利用ともなる譯ださうな、そして此の流行が、内地では教育社會から出てゐるだけに内地の上流家庭には非常に普及されてゐて神戸邊の

■女學生間 では自分で染めた風呂敷を持つて居なければ恥のやうに思はれてゐる位中元の贈りものなども最も喜ばれるものは主婦その人が染め上げたものであると岩谷縫子氏は語つた、目下熱心に講習して居られる

■多くの夫人 の中で石塚夫人、松永夫人令孃、國分、小原、豐永、菱田、三木、姑、室谷その他の夫人連中なども見ゆた尚ほ今度の講習が濟み次第來月の二日頃から個人々々に敎授するさうである



絞染講習會(二十七日京城婦人會にて)

●ハリス博士の 救はんとする女

不義の樣寓れから離別の悲み 各地を流れ〳〵て新町遊廓へ

彼女が自ら沈みては浮かぶ瀨なき淵に求めて身を投じたのは斯うであつた。彼女は橫濱の某高等女學校卒業後、父なる人も

■相當の身分 ある所から、去る然るべき紳士の許へ嫁いだのであつた。然るに何しろ今年三十三歳ではあるが、見受くる所二十二三にしか見ゆぬ程の美人であるから、自づと器量自慢も手傳つたであらう。つい道ならぬ不義の樣重ねに忍ち夫の知る所となり、彼女の實父も之を聞きて大に憤り、離別されても實家へは引取らず

■以後は親で なし子でなしと懲しめの爲め出入の者の家に預けられたのであつたが、飽くまで天膽に魅られた彼女は、又もや汗所の家で不しだらの限りを盡し、到頭泥水稼業に身を落したのである、それより各地を流れ〳〵て、新町の貸座敷某樓から源氏名を△△と云つて初見世に出たが、つい二三年前であつた。然るに彼女を知れる者が

■不圖した事 から、彼女が娼妓を勸めてゐる事を聞き、驚いて其の素性を明かしてハリス博士に縋つた次第である。ところが面白い事には、此の噂さが專ら廓内に高まつてから、物好きな人は例令千金を積むも、我れ先きに「落籍」して見せようと

蹤であるが、前回にも書いた通り、當局の好意上より絶對に之を秘密に附してゐるか、何うしても解らない、其上ならず試みに我輩は彼女の娼妓を勸めてゐる某樓へ電話で問合せて見たが是亦た當局の達しがあつたものか絶對に知らぬ存ぜぬの一點張りであつたのは滑稽である。(一記者=終)

灯とし頃

浪花節の伊藤痴遊は却々旨いことをいふ曰く談合事件の辯護で度々朝鮮にも來た法學博士の鵜澤總明君は若い時、今でも名のある女流作家として相當に文名のある長谷川時雨女史の家で玄關番をしてゐた▲時雨女史の嚴父は當時可成り盛名のあつた一方の政客で、自分なぞも屢々出入したものだ、鵜澤君が玄關番を勤める傍ら角帽を被つて大學に通ふ姿は今でも目の前にチラ付いてゐる▲その頃はツイ何の氣なしに見てゐたが、長い月日の間には非常な隔りが出來て、鵜澤君は終に法學博士とまで漕ぎ付けた▲そして其を泥然見てゐた自分は……といふと漸たる一個の講談師に過ぎぬ、人のする事を泥然見て居たものと、見られて居る側に傍目も觸らず孜々として勵んだ者との差は斯うも違ふもので

ある、今思ふと殘念に堪へぬと、これも痴遊の話しだが前の外務大臣小村壽太郎侯のピー〳〵時代は實に慘めなもので、一本何錢の辨當で辛くも一家の糊口を繋いだことがあるその時生れたのが今外務省切つての才子と呼ばれる小村欣一さん、即ち欣一さんは『辨當の子』である▲小村家へ辨當を入れてゐたのは魚武といふ生ツ粋の江戸ツ兒である、小村夫人から種々と貧窮の狀を訴へられ、窶ぼらしい細帯姿一つで『何うか頼む』と云はれた一言をグッと呑み込んで以來、勘定なぞは一度も請求した事がなく、小村さんが北京の代理公使になるまで、默つて辨當を貢いで居たといふ痛快な人物である▲人が出世するのは當人の才能手腕に依ることは勿論であるが、一つは斯うした隱れた援助のあることを忘れてはならないと

讀者文藝

△謎「諸物とかけて」[illegible]心は詰めば峻厳利益がある 泉道 正直派之助

△身那の世帶と解く心は流石に低姿士洋紙が多い 稲州 松月

△一口噺「其時々の目」

○讀者「黒龍江畔の一砂金村では一年位居ると不思議と盲目になる人が多いつてね」與太「其れは當り前さ金には眼がなくなるからね」(凸) 京城三角町 凸丸

(文藝)課題募集規定

[illegible]

●募集規程

▲用紙は端書又は同形の洋紙一枚毎に[illegible]氏名の外に住所氏名[illegible]一週間後[illegible]

天氣 晴れ時々曇り 七月廿八日 (廿七日午後十時[illegible])

商況

京東公債直取引(特電)

二十六日出來値	
五分利特別	九六、一〇
五分利公債	八一、六〇
一回四分利	八一、六〇
二回四分利	[illegible]
甲號五分	九五、九〇

深川正米特電

二十六日現在高	
內地米	三四、七二二
朝鮮米	三六、一八一
外國米	一、六二一
	一、六六一、三九〇

大阪株式

二十六日前場 拂込 日本郵船 九四圓 大阪株 九四圓安

銘柄	拂込額
東京株新	八圓
東京株	八圓
宇治川水	[illegible]
京阪電鐵	[illegible]
東洋紡績	[illegible]
合同紡績	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]
同上新株	[illegible]
東洋精糖	[illegible]
大阪商船	[illegible]
日本郵船	[illegible]
同上新株	[illegible]
堂島米穀	[illegible]
東京新株	[illegible]
大阪株式	[illegible]

大阪三品特電

二十七日前場 止

七月限	三七〇、〇〇
八月限	三九四、九〇
九月限	三九六、九五
十月限	三九七、九五
十一月限	三九九、九五
十二月限	三九九、〇〇

大阪期米特電

二十七日前場 止メ

先限寄付	二二、五一
中限寄付	二二、四〇
當限寄付	二二、八三

下關期米特電

二十六日後場 前季崩れ限先限寄付

寄付	[illegible]
高値	[illegible]
止め	[illegible]

雜報

●銀價底堅し

[illegible]

●露貨と爲換取組

[illegible]

●綿糸四百圓割れ

[illegible]

●一齊に四百圓の大關門を打破

[illegible]

●生糸は續騰

本月物は千七百五十圓現物上一千六百七十圓を奮らせり二十六日は入電未着[illegible]

●同日後場の入電

[illegible]

●滿洲雜穀亂調

開原奉天其他奥地々方も亦た亂調の波[illegible]

●動を受けて 銀價亂高下の影響

[illegible]

●硝子製品先高

[illegible]

●植物油強硬

概して材料高品薄に

[illegible]

●空罐と空瓶

一二三割方の高値

[illegible]

サイダー瓶 依然一錢五厘

高値 一番罐に五十錢

[illegible]

●大豆油は産地高

[illegible]

●漬物類好況

[illegible]

京城正米

仁川錚米	一四六
仁川玄米	[illegible]
平澤玄米	[illegible]
平澤白米	[illegible]

南大門の廻穀

[illegible]

三巴仲買店

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 電話一二一、一三一、一四一 振替口座京城四〇二

釜山穀物(廿六日)

[illegible]

生魚市場

[illegible]

仁川期米(保合)

二十七日前場

先十九圓八十錢

四錢安に寄付

大阪天候晴天

前寄二十二圓八十三錢と昨より十錢安

大混戰裡に依然下澁りの成行を示して散會

市場雜聞

▲保合小變動

[illegible]

▲中先稍寄せ

大に六十餘丁に擴張

[illegible]

僅々十三錢の薄

[illegible]

大五仲買店

仁川米豆取引所仲買人 海岸町三丁目 電話三〇九、四〇九、九二

仁川米豆取引所

二十七日の九月限

現株賣買中値

小賣白米

白米標準値

▲常限受渡高

▲稍終に枯死するに至るなら折角植付たる人氣の上に大なる影響

▲天候と人氣

▲裏面の喰合多少

[illegible]

式にては來る三十日午前十時 明治天皇五年祭式を擧行し祝詞の奏詞及び玉串の奉獻等あり信徒總代一般人の參拜を歡迎すと

●慈愛會慈善演奏會 愛國婦人會にては二十八日午後六時より會館に於て琵琶合奏會を催す番組左の如し

●連絡船上陸客 廿六日午前八時四十分釜山入港新羅丸一二等客 一等(一名)福井武次郎 二等(二十三名)菅野善、同ふみ、早川松次、相…

廿六日午後九時四十分釜山入港壹岐丸一二等客 一等(一名)池田榮吉、阪口好太郎 二等(二十二名)中村よし、神原忠雄、和田庄一

●八九歳迄が一番罹り易い

疫痢は赤痢似症として取扱ふ

子を持つ親の注意 隈部京畿道警務部長談

近來京城市内に於て疫痢に罹り死亡するものが少なからぬ模樣である此の病氣は古來『はやて』又は『颶風病』と云はれた病氣であつて

▽其の症候は 餘程赤痢に似た處もあるが極めて危險な病氣であつて殊に此病氣は生後滿一年前後の嬰兒より八九歳迄が一番冐され易い樣である日中機嫌能く遊んで居たものが日暮頃から急に氣分が惡いと云つて寢込むそして輕い發熱があり

▽漸次大熱に なつて腹痛甚しくなり嘔吐下痢と順次症狀が續つて遂に頻々と下痢し夜中又は翌朝痙攣を起して腦膜炎の如き症狀に陷り早きは八時間遲きも二十四時間位で死亡する原因は

▽胃腸の障害 から起るのであるから不消化物未熟の果物、心太の如きものを食べさせぬ樣子を持つ親の注意が肝要である此の病氣に就ては是迄別に消毒も豫防もする規定がなかつたが今度警務部令を發布して赤痢疑似症として屆出、豫防消毒等總ての取扱は赤痢に準ずる事にした、右述べた通りで極めて

▽危險な病氣 ではあるが早く手當をすれば助かる事もあるから多少にても子供の氣分が惡く發熱の氣味でもあつたら捨て置かず直に醫師の診察を受け可愛い子供をムザムザ病魔の手に奪はるゝが如き事なきよう注意して貰ひたい

●仁川の防波堤

完成後は月尾島大公園の理想を實現せしむ可し

帝國議會解散で豫期通りに本年度から工事に着手する事の出來なかつた仁川停車場前月尾島間の防波堤も愈々臨時議會をパッスしたので近く豫定の工事を起す事になつたが其計畫を聞くに該防波堤は延長實に十町で、其の西端卽ち月尾島に接近した約二十間程を小船の通路とし其の上に鐵橋を架設して月尾島と連絡を計るのである、併し此の通水路は必要の無い場合は全く締切にする筈であるが其の曉は從來江華永宗漢江上流方面から直接、内港に入港した船舶も遙かに月尾島の西岸より小月尾島に迂廻して入津せねばならぬ事になるから一旦は豫定の設計通りに施工して其の實際の狀況に照らして締切を以て必要とする場合は締切工事を施す事となるであらう防波堤の幅員は二間で表面はコンクリートを以て固めるがこは波濤の衝擊力を緩和する爲めで步行連絡を主とするのではないから堤上兩側に鐵柵を設け、人道車道の區別をつける程左樣に豫算に於て工事の規模に於て餘裕がない、滿潮時の如き又風吹き荒さむ場合の如き堤上の步行は頗る危險を感ずるから仁川府當局は堤上交通の必要上防波堤内側に更らに一間半の擴張工事を施して此れに鐵柵を設け交通上遺憾なきを期し危險を未然に防止する計畫を立て若し該工事にして完成したならば月尾島をして大公園たらしむ可く海水浴場に櫻に紅葉に種々の施設をなす可しと因に防波堤完成期は多分明後年ならんと某當局者は語つた(仁川)

●栗豐作

一他の果物は大凶年

平安南道のみならず朝鮮を通じて本年の農作物は一般に不况を遁がれず生果の如きも冬季奇寒の爲め凍傷を蒙り且つ病疫發生したれば平壤を中心とする平安南道各地及黃海道黃州等は桃、葡萄を始め其他幾んど凶作のもの尠からず萃果中に在りても紅玉の如きは全然收穫を見る能はず其他の萃果も先づ例年に比し三割強減を遁れざるべく一般に觀測され居るが是れに反して本道栗樹の開花の夥多なるは近年罕れに見る處なれば本年は必らず大豐收なるべく農家一般に喜びつゝあるが取分け平壤栗と稱する成從地方の開花振りは古老も多罷とし居る由にて俚俗栗の豐作は隔年と稱へ昨年は概して平作以下の觀なきにあらざりしかば旁々本年は豐作を收むるならんと云ふものあり(平壤)

◇四十八燈會

▽京都小松谷正林寺で

◆今年は平重盛の七百四十年忌に相當する、洛東小松谷の正林寺では京都風俗研究會と云ふ風雅な優美な京の有職故事を鶉香にした人々の集りと、京都中興會と云ふ矢張それに似た會の後援で、二十一日の夜内府小松重盛の法要を營み、典雅な四十八燈會と云ふ會式を催した。

◆東山線馬町停留場を東へ三丁と突き出ばにあるが長う少ーあろかも知れぬ、澁谷火葬場路を東行して土橋の茶店を過ぎ爪先上りに二三町行くと右手に小松谷御坊正林寺がある。内大臣左近衞大將正二位平重盛の邸は茲にあつたのだ九條兼實が其の後はその邸址を購うて法然上人に寄附し今に淨土宗の一靈場となつてゐる。四十八燈會と云ふのは重盛公一佛を邸後に創し、四十八の燈籠を掲げ四十八人の尼僧をして點燈行歌せしめたと云ふ故事に因緣してゐる。

◆來會者が堂に滿つると京大講師西田文學士の『平盛と其時代』に就きの一場の講演があつた頗る要を得てゐた、それが濟んで八時近くなつて會式が始まつた、南は太閤坦北には音羽山を負うて夜の風が冷々と亙み、堂の正面壇上には重盛三十八歳の像を安置し佛燈しめやかに香烟縷々として立昇るが見れた。

◆そうして壇前の板床に燈籠を斜ろべく三方に鋼の鉤が吊し連ねてあつた、堂の鐘の音が聞えはじめた、その音につれて古い繪卷から抜け出たやうな下げ髮の少女が七八人づゝと現れた、雪のやうに白い上衣に緋の下袴を穿いたのと汗衫袴を穿いてゐるのとあつて、何れも白地に秋草模樣の水干を着けてゐた。

◆それから燈を施し鬟づらにつけ草花の簪しほらしく萠黃に銀絲の縫箔した袖に緋の袴のが二人まじつて各々燈籠をさゝげ衣摺れの音しとやかに佛前の板床に歩んで來た、燈籠を鉤にかけると一々合掌念佛して退き又繰り返して四十八燈を掲げ連ねる金色の丸柱にしめやかな油灯が映じて時代の風俗をそのまゝ往來する少女の姿に美くしい床しい平家世盛りの氣分が漲つた、少女等は女學校の生徒を賴んで來たと聞いた。

◆かくて法要に移ると施主、門了康伸が導師となり行道散華をなし女の歌の唱歌の拍子和拍子あり優美なる雅樂のうちに打しめりたる古き韻かなる氣分を漂はせて法要全く終つたのは九時を餘程過ぎた頃であつた、こうした催しが折々京洛のうちに古き史蹟の幸影と共に營まれるのは床しい嬉しい事である(大阪)

珍鳥「戴勝」(二十七日京城本町警察署)

●七十の老人

牛に衝き殺さる

平安南道江西郡甑山面廣濟里百六十八番地長男崔益林(七〇)は本年七月十九日午後一時頃自己所有の牡牛に薪を積載し江西郡赤松面殺新里に赴きたる歸途に就きたるが廣濟里の三百七番地朴允愛方の前まで來りたる處同家温突の煙筒を見て驚き角を以て突倒したれば崔益林は其時強く牛の綱を引きたるに牛は振返りて崔益林目懸けて頭を振ひ益林の肋骨を衝きたれば何かは以てたまらん益林は肋骨二枚を折られて卽座に倒れたり此模樣を見て多數の村人出來り救助したるも益林は二時半頃終に死亡したり

◉落雷死

平安南道[illegible]郡湯川面廿八里二十七統一戸金斗利の妻朴氏(三五)は七月十五日午後七時十分同村十三統四戸李貞吉の妻金氏外二名と四人連にて村はづれの野山に草根採取に出掛けたるところ落雷の爲め朴は震死三名の者は失神せしが他人に救助せられて蘇生せりと

●平壤氷價格上る

平壤に於ける飲料氷は從來一貫目二錢乃至二錢五厘なりしが土用に入りてより俄かに暑氣加はりたると兼二浦方面の需要頓に增加せるため昨今に至りて一貫五錢乃至七錢を唱ふに至れり

●滿洲觀察團 平安南道教育會主催に係る滿洲觀察團の其後の團員應募狀況を聞くに現在二十六七名の申込ありて未だ定員の五十名に達せざるが希望者中には教育會員に非らざるものと思へば團員たることを得ざるもの何人と雖も加入は差支なく締切は去る二十五日迄なりしも今月末迄の申込に對しては決して支障なしとのことなれば志望者は此際教育會宛至急申込むべしとなり

渚の砂

▲手に負へぬ男 二十三日夜下關に入港した連絡船壹岐丸から上陸した岩手縣盛岡市生れの小澁三吉(三八)は朝鮮某所で馬丁を勤めて居る内發狂し歸國の途中船員に向つて何金の三百七十五錢なさと言つて埠頭で騷ぎ立てるので數名の警官が辛うじて取り鎭めた

▲不義者を斬る 群馬縣利根郡白澤村大字[illegible]岩田六三郎(三三)は内縁の妻板橋てつ(二二)が同居人新潟縣中頸城郡安塚村生れの竹内秀次(二一)と關係したのを憤り二十六日午前五時頃兩名を慘殺した

▲馬車諸共に 靜岡縣駿東郡富士岡村土屋[illegible]郎(三二)は二十三日夜荷馬車を驅つて裾野驛の東海道線路上を通行中列車に衝突して馬は二丁計り挽き摺られ同人は[illegible]

▲發狂して慘劇 福島縣[illegible]澤田德次郎(三一)は生活難から發狂して二十三日義兄石松祐三(四二)妻の母つる(七九)の兩人を斬りつるは卽死せしめ祐三に重傷を負はせ己れも[illegible]

▲憐れの娘 大分縣[illegible]戸口山可[illegible](二〇)は家運衰退の爲め女學校を中途で退學して相當以上の家に女中奉公に住み込んだが[illegible]

▲不孝の子 [illegible]

▲活動から大賊 [illegible]

▲華族の成の果 [illegible]

台所 その日その日

▲茄子の山かけ 大茄子五個を水洗ひして兩端を切り捨て皮を剝き輪切りにして更に小さく賽の目に切つて鍋に湯を充分立てた中に入れ[illegible]して手早く[illegible]冷し山葵少々からし[illegible]皿に取り分けておき次にとろゝ芋の皮を剝きおろし摺鉢に入れてざつと摺り鰹の煮出汁に醬油を加へた汁で摺りのばし前の茄子の上に注ぎ其上を平にならして供し[illegible]

急告

探涼會々員申込期限を二十八日正午とし締切

猶は入會御希望各位の御便宜を圖り電話(構内十二番)宛御申込みある時は直に社員を派し切符を屆け會費を受領す

百演藝案内

早川演藝部營 有樂館 電話(陸上)四九七番(陸下)二〇五番

慈善音樂會演奏曲目(七月廿七日) ▲ハーモニカ獨奏題未定 太夫しげ夫人 三味線豐澤國 ▲筑紫琵琶題未定 ▲ヴァイオリン獨奏 ▲尺八三曲合奏 ▲長唄合奏 ▲和洋合奏 長唄越後獅子 [illegible]

活劇『戰線』全五卷 『戰線』は米國南部[illegible] 活劇『快男子』 滑稽『恐い風』 新派『二人妻』(連鎖劇)

本日より提供 報知新聞連載 柳川春葉先生作 二人靜 五卷

東京新富座 大阪浪花座 尾上松之助大車輪劇 當り狂言 舊劇 鶯塚譽の仇討

米國キーストン會社作 滑稽活劇 逃出し金庫 二卷 觀覽料普通 大正館

明治町 電話二六〇 浪花館 新譜 愈々今廿七日限り 伊藤痴遊君獨演會 ▲木戸孝允と女 ▲西郷南洲の流罪 (以上三席) 痴遊師講演 入場料 [illegible]

櫻井町 電話八七三 大正館 [illegible] 活劇ヘレンの冒險汽車の卷 全二十呎 [illegible]

電話二二六三 黃金館 七月廿七日より特別大興行 大阪城お濠の悲劇 [illegible]

公告

京城地方法院

左ノ不動産ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス 入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

[illegible]

右不動產所有者 [illegible]

以上競賣期日ハ大正六年八月八日午前拾時トス

○二百圓で千四百圓の利益

◇四十圓でも二百五十圓儲かる◇

=疑ひ深い人は儲からぬ

顧問 高柳淳之助

私が一昨年四月以來日本全國の新聞紙に六萬餘圓の廣告費を投じて『成功致富の近道は何か、先づ株式相塲をなすに限る』といふ廣告を連載し世人をして

▼一日も早く成功致富 の道を得せしめたいと努力したことは諸君の御存じの通りです。果して株券は次第々々に暴騰して其當時百圓以内であつた東株が今では千圓以上で五百圓内外即ち五倍の値段となり其他の諸株も之に準じて暴騰しました。故に其當時から私の言ふ事を信じて株を買つた人は皆何千圓何萬圓の富を得て居ります。併しそんな古い事は併置き最近の値段を調べて見ても私の云ふ事に僞りのない事が分ります。其證據として昨年十二月中旬と本年七月中旬との價が半年間に

▼株がドレだけ上つたか を左に比較して御覧に入れませう

株名	十二月十八日相塲	七月十二日相塲	比較(高低)
日本郵船株	三〇五圓	四〇四圓	九九圓高
同 新株	一七七圓	三一八圓	一四一圓高
鐘淵紡績株	二一五圓	三〇七圓	九二圓高
東洋紡績株	一七五圓	二四九圓	七四圓高
東京米商新	一一一圓	一八四圓	七三圓高
日本セメン	四二圓	六七圓	二五圓高

これは僅かに東京の主要株六種だけを選んで例に出した迄ですが此の外大阪京都名古屋其他の諸會社の株も

▼皆此の比例で上つて ゐます。昨年十二月に一千七百七十圓出して郵船新株を十株買つて置て本年七月之を賣ると一千四百十圓儲かつたのです、一千七百七十圓の資本金で半年の間に寢て居て一千四百十圓の利益とは有難い事ではありませんか。併し此の如く郵船新株を買つて置て儲けるには一千七百七十圓の資金が必要で金のない人には出來ない譯ですが、けれ共一千七百七十圓の金を此處に積まなくとも僅に二百圓内外の金さへ手付金として出せば郵船新株十株を買占めて置く事が出來たのです、そして今賣れば矢張り

▼千四百十圓の利益を 得られるのです、斯く手付金だけで株を買占めて置いて高くなつた時に賣つて儲けることを株式相塲といふのです。また茲に僅か四十圓内外の金があれば昨年十二月に日本セメント株を十株だけ買占めて置けるのです、それを本年七月賣れば十株で二百五十圓の利益になりまず四十圓の資金で半年に二百五十圓の利益があるこは高利貸なごよりも株式相塲の方が遙に割がよいこは何誰にでも解るでせう。株は斯くの如く半年間に大暴騰をしたのですから

▼本社の會員が多大の 利益を占めて居るのは當然ではありませんか、こんなに株が上がつて夫で儲からぬといふ譯けがないでは有ませんか、本社會員から來る利益の禮狀は引きも切らぬ盛況であります。然るに未だ株式は危險だなごゝ考へて居る疑ひ深い人もあるやうですがそんなに疑つて居ては金は儲かりません。我國には神武天皇以來見た事もない十億餘萬圓といふ大金が戰爭のお蔭で入つてゐます。否今後も益々一ヶ月に何千萬圓宛の金が定つた樣に入つて來るのですから目先は兎に角

▼大勢上株の上るのは 未だ止みません。君は諸君が一日も早く株式相塲を研究して多大の富を作られん事を切望します。株とはドンなものか、ドウして買ふものか、何すれば儲かるものかこいふ事は本社發行の株式相塲講義錄を讀めば誰にもよく分ります、入會希望者は先づハガキにて東京神田一橋通町八番地株式會社富强世界社へ『有價證券研究會規則書送れ』と申込まれよ、内容のよくわかる規則書を直ちにお送り致す事にして御座います

豫報

京城永樂町二丁目十七番地 家屋放賣入札 七月廿八日午前十時入札 本派本願寺

氷卸値上廣告

刻下諸物價異例の高價を示し且つ頃日來稀有の炎署の爲め品物沸低供給兎角不可能勝に就き廿七日より一貫目金十錢以上に値上實行致す事に決定仕候間此段急告候也

京城 氷卸商同業者

孫輝子儀豫テ病氣之處養生不叶今二十六日死去候間此段謹告仕候追而葬式ノ儀ハ二十八日午後五時自宅出棺新龍山東本願寺ニ於テ執行仕候

七月二十六日

父 宮崎吉太郎

虎三

親族一同

明君道中記

第二百十九席 田邊南龍口演

二代將軍秀忠公は緋縅の御鎧に同じ毛七枚錣金鍬形に龍頭の前立打つたる兜を頂き、虎の皮の尻鞘掛けたる太刀を穿き駒に跨つて居らせられた處、大地は裂て火を噴出した其故忽ち落馬なされゴロ〳〵と顛仆落ちたのが淀川の川縁、危くも岸の杭に捉つて水上に首だけ出されて堤の上を御覧なさると、ドンドーンと大地から火を噴上げる、是が爲に左しもの德川勢は半ば燒死をいたすの有態、處へ向ふの方から取詰めて參りましたのは赤地に六文錢を染出したる旗

を立て眞田の郎黨海野六郎兵衛三好晴海入道の人數三千人取詰めて參りまするから、德川勢は脱れ出べき樣もございません、秀忠公は最早是までと觀念をしてお在なさる處へ一人の侍馬上で其處へ乘立參り彼方此方を眴して居るのは是ぞ德川家の使番安藤治右衛門でございまする、水中を吃度見て居たが何か光物が見ゆるから馬より飛下て其處へ參り、能く〳〵見ると將軍家でございました故治右衛門喜び兩手を掛けて上に引揚げ 治『恐れながら安藤治右衛門にございまする、御怪我なく恐悅に存じ奉る 秀『オー治右衛門であつたか、斯く眞田の計略に陷り地雷火にかゝつては脱れやうも無し、秀忠潔く切腹いたすによつて介錯いたせ 治『恐れながら死を急ぐは良將にあらず

某『如何樣ともいたしてお助け申し上げます故暫く御待あれ』と治右衛門が向ふを見ると川中に小舟を浮べて此方を見て居る一人の老爺が居りまする是は舟で飴菓子を商ひまする居崎村の平六と云ふ老商いに出た處へ遽に風が出て來て今踰らうとして救方堤迄來ると此地雷火が破裂した平六は驚いて舟を止めて見て居たので厶います、治右衛門是を見て大きに喜び 治『オーイ其處なる船頭舟を此方へ著けろ 平『冗談ちやア無い地雷火の噴出した處へ舟抔を著けられるも

のか』と平氣で聞かぬ態をして舟を向ふへ出さうとする 治『コレ老爺舟を著けなければ捨ておかぬぞ』と傍にあつたる弓矢を取つてガッキリ番へた老爺は驚き 平『ヤー待ちなせゑ駄目なことをしねゑものだ、其の矢が俺の身體に中つたら命が無くなる、今著けるから待つて居なせゑ 治『早く著けろ』老爺は舟をギイ〳〵と漕で參り岸へ著けた、茲で治右衛門は秀忠公の御手を取つて其の舟へお乘せ申し自分もヒラリと打乘つて 治『老爺我々を舟に乘せて貴樣の家へ伴れて行け、開運の後は恩賞の沙汰に及ぶ 平『お前樣は德川樣の御家來樣だな 治『俺は安藤治右衛門といふ者である、此處にお在あるは畏き御方樣であるから粗末の無い樣にいたせ 平『承知しました、何にしろ其

處に居ては知れるから此の菓子箱の下に入んなさる樣』と二人を隱して舟を漕出したが北條唐崎村の己れが家へ伴れ歸りました、秀忠公は濡鼠の樣で鎧を脱捨て平六の衣類を借りてお召なされて爐邊にて身體を暖めて居らせられたが、見ると兜の鍬形が水中に落ちて龍頭ばかり殘つて居りまする、秀忠公は不吉に思ひ治右衛門に此の事を云ふと、側に聞いて居た平六が笑ひ出して 平『イヤお前さん方は心配しねゑが宜い、俺が今忌儀を祝つて遣りませう、俺は字が書けねゑからお前さん俺の云ふ通り其處で書いてくんなせゑ 治『何と書く』と筆を執て居ると平六が 平『鍬形の落ちて殘れる龍頭雲井に昇る君の爲運と、書いてくんなせゑ』治右衛門其の通り認めて秀忠公に御覧に入れました、秀忠公此の歌を讀んで大いに御感心遊ばしました

牛乳 御用 朝鮮ホテル 衛戍病院
京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

外科 皮膚科 泌尿器科 花柳病科 一般
院長 安部修三
京城永樂町二丁目金光教會隣 安部醫院 電話四一九番

七月卅一日 火曜 一九星
舊六月十三日 甲戌 本命二黑 坤 平 赤口

▲二黑● 燭跡に乘りて損することあり 注意新事見合東方は吉 剣難 ▲三碧● 氣のきかぬ勿し 今日新事手控へ事は吉 婦人と相談を忌む ▲四緑● 迂活な事有り 新事手控事は吉 女難失物に用心の事 ▲五黃● 腕押のきかぬ事有日新事手控へ 小工は妨なし ▲六白● 大當りの日 轉居入學命件名弘求職造船婚禮人寄業等皆吉 ▲七赤● 敏の日 轉居開業入門名弘出陣求職金談決定勝榮等萬吉 ▲八白● 短我慢の事有日新事手控へ事は吉又散財を防ぐべし ▲九紫● 吉祥の日 轉居旅行入學命件緣組求職訴訟の和を計る等萬吉 ▲一白● 辻褄のあわぬ事有日 新事手控へ事は吉 保證紹介等を禁ず

質 堀佐營業所
京城黃金町二丁目入（永樂町停留所北） 電話六三九番

寫眞
寫眞出張撮影 寫眞銅版 亞鉛版
最も熟練せる技術を以て最も廉價に迅速と可睡懇切を旨とし御需に可應候
京城日報社寫眞製版部

りん病 ばい毒 特效藥
本劑は殺菌力強大にして些の副作用なく急性慢性淋病及び各種の黴毒性諸疾患に服用し最も安全迅速に治療の目的を達す
一周 梅毒 普通 金壹圓二十錢 特製 金貳圓
分 淋病 普通 金壹圓 特製 金貳圓五拾錢
京城永樂町二丁目交番北 東京ドラッグ商會 滿鮮本部

汽車

京… 湖南 京義 京元… [illegible]

皇后宮職御用品

各宮家御用品

クラブ白粉

實驗上一番高尙で美しいお化粧法は

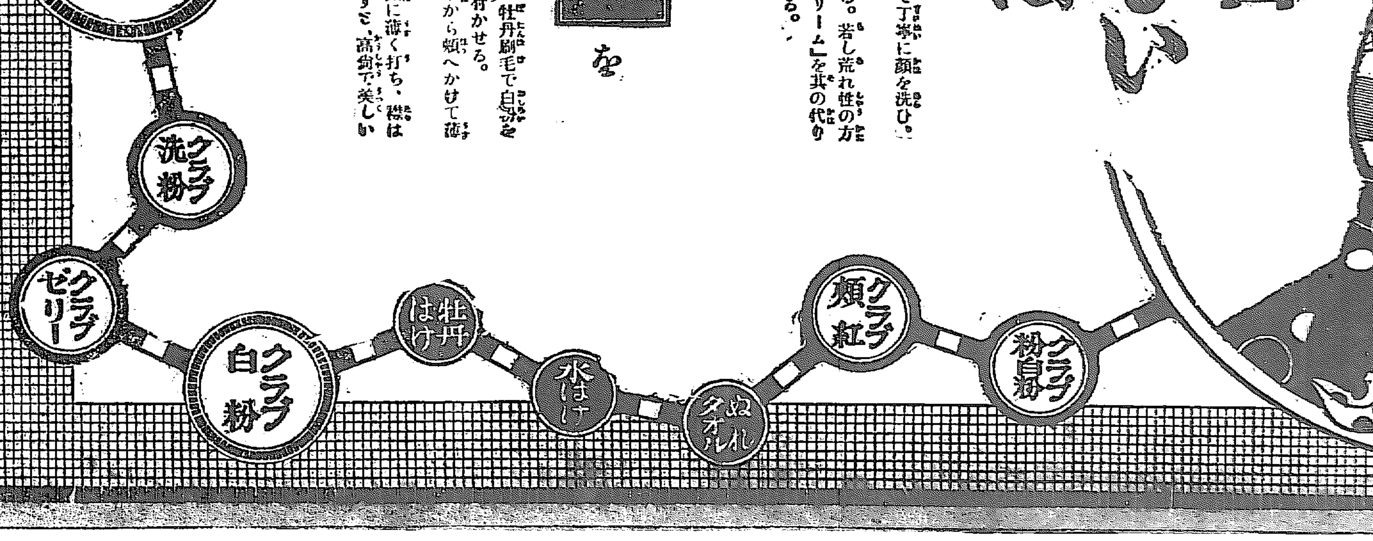
(第一に) 石鹸よりも牛乳よりも遙かに有効な日本名物「クラブ洗粉」で丁寧に顔を洗ひ、能く水分を拭き取り、

(第二に) 皮膚の美を養ふ「クラブ美身ゼリー」を襟から顔へかけて塗る。若し荒れ性の方ならば、一番よくきくアレ止め兼用の美身劑「クラブ美身クリーム」を其の代りに用ひ、指先で能く擦りこんでから、蒸タオルで輕く拭き取る。

(第三に) 一番高尙で美しい艶の出る クラブ白粉 を 生地まで白く塗る

(第四に) 掌に取り、指先で能く煉つて附け、（襟は顔より少し濃く）、牡丹刷毛で白粉を延ばし、水刷毛で白粉を均らし、濡タオルで抑へて白粉を落付かせる。お顔にホンノリ櫻色の健康色を與ふる「クラブ頰紅」を目の下から頰へかけて薄く刷く。

(第五に) お化粧を一層引立てる「クラブ粉白粉」をセーム皮につけて顔に薄く打ち、襟はポットに粉白粉を含ませて刷いた上をセーム皮で輕く打ちますと、高尙で美しい淑女式のお化粧が出來上るのでございます。



京城日報
七月廿八日
(夕刊と合せて八頁)
第三版

本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金五十五錢郵税一ヶ月金拾五錢郵送料共　三ヶ月分前金　一ヶ月金六十錢以上前金の事
廣告料　▲五號活字十六字詰壹行金八拾錢▲三號活字十六字詰壹行金六圓拾錢▲參號活字十六字詰同上
京城太平通一丁目　發行兼編輯人 奧田直毅　印刷人 小川三之介
發行所 合資會社 京城日報社　電話(編輯用 三四五番 營業用 三六〇〇番)　振替貯金口座京城二〇〇番

歐洲戰爭と交戰諸國の陸軍(七)
通信と鐵道と船舶と

京城日報

一面の觀察に於て、若し現代の通信機關と鐵道と船舶と無かりせば今次の戰爭は著しく限局せられ現に見るが如き世界的大戰たる能はざりしならん。然り平和的利器として發達進步し、軍的利器として作戰上に遺憾なく應用せられ、其整備と否とが交戰國雙方に全く運命的關係を有する、此三者の如きは未だ之れ有るを見ず。但だ船舶は其大なる輸送力に於て軍事上重大なる使命を有すと雖も、現下潛航艇の跋扈跳梁は其航行をして全然冒險的たらしめ、此危險を免れんが爲めには其警備に大なる手數を要し、然かも猶萬全を期し難しと爲す。

通信機關の發達は海底電信の沈設に依りて一時期を劃したるが、近來無線の發達に進歩せる無線電信は通信系統の完全ならしめたり。列國は互に攻守同盟を締結し、又本國と隔絕せる版圖若くは殖民地を有するが故に其間に確實なる連絡を保有するを要す。此目的を達せんが爲めに各獨立せる世界一週の通信系を占有するを緊要と爲し、而して此目的を遺憾なく達せしめたるものは實に無線電信なり。即ち英國には東阿弗利加及び東亞に支線を有する世界一週通信系あり。佛國は『エッフェル』塔を基點とし佛領阿弗利加、佛領東印度、印度支那、南洋諸島、佛領西印度を經て本國と結ぶもの及び阿弗利加殖民地を連絡する通信系あり。米には南米方面及び太平洋方面に於ける通信系あり。獨は北米合衆國との直通線、阿弗利加殖民地と本國とを連絡する通信系、支那及び南洋殖民地を連絡し更に本國に通ずる太平洋殖民地通信系あり。如上無線電信系が海底電信と相待て、今次の戰爭に軍事的に活用されたる著しき例を擧げんか、獨逸が聯合國海軍に海上を制せられ東西洋に散在せる殖民地が遂に敵手に委せらるゝまで本國殖民地間の連絡を確保し、殊に青島要塞が開城の當日まで瀕死の情况を逐一本國に通信せしが如き、或は縣都巴里及び獨逸土耳其間に於て何れも敵國を中間に挾んで通信を交換したるが如き獨占的通信系の功を奏したる好例たり。此等は各國の世界的通信政策の成效に歸すべきものなりと雖も、之と同時に野戰通信隊の活動は無線有線の各機關に依り命令の傳達、戰況の報告、敵情の通信に於て、敵軍第一線の電話竊聽に於て、飛行機通信連絡に於て現代技術の妙を盡しつゝありと云ふも過言にあらず。

鐵道の能力も亦現戰爭に於て遺憾なく發揮せられたり。動員召集、軍の集中移動補給を迅速容易にして其機動力及び戰鬪力を增したる一に鐵道の運用の適切巧妙なりしに因る。或場合に於ては一時間四十吉米の平均速度を以て十五分乃至二十分の間隔を置き一日平均六十乃至九十の列車を些の故障なく運行し得たることありと報せらる。然れども各國の鐵道を軍事的見地より比較する時は其國情と發達の經過に依り、緩急に際して軍事的運用上の一得一失あるを免れず。英國の如き産業の振興に伴ひ自然に發達し來れる幾多の私設會社に依りて經營せらるゝもの、佛國の如き一八七〇年戰の苦き經驗に鑑み其鐵道網を佛獨國境に集中しつゝありたりと雖も其大部は私設會社に屬し戰時にのみ陸軍官憲が管理するもの、或は露國が開戰の前年漸く西方國境に於ける鐵道網集中に著手せるが如き等を以て、獨逸の軍事的要件の具備を以て最重最大の理由として布設し發達し來りたる鐵道に比較せんか軍事的能力に於て差異の懸絕甚だしきもののあるを發見す。獨逸の鐵道網より案ずるに獨逸は平時より歐洲國際關係の變動に伴ひ佛露を敵とせざる可らざるに至るや電光石火の間國軍を西方國境に集中し先づ佛軍を破碎し然る後東方に反轉し動員及び集中の緩漫なる露軍を擊破せんとするの軍略を有したるものゝ如し。而かも獨逸の鐵道は軍事上の完備を第一として發達せるに拘らず一般生活上の要求に於ても遺憾なきは其運用技術の卓越せるに起因すべきものと斷ぜざる可らず。若し夫れ船舶に至りては何と云ひても英國を以て世界第一と爲すべく列國は遂に及ばず今後の問題は如何にして潛航艇を防ぐ可きかに在り。海國たる我國に於て等閑に附し去る可きに非ざる也。

紐育より
切田太郎

六月十六日

阿部社長足下、例の二十億の米國第一回自由公債募集も十五日正午を以て愈々締切と相成り、今朝まで新聞發表の應募額、實に二十七億四千七百五十九萬三千八百弗に達し、地方未著の分を加算すれば、中々の巨額に上り可申、大成功と申す外御座なく候。在紐育日本人の頭數は誠に少數に候へ共、其應募額は五萬五千弗と稱せられ、當地各新聞紙は在紐育本邦人の熱心なる運動に對し多大の感謝を表し『イーグル』紙の如きは『在米の日本人は吾人をして忸怩たらしむ、熱心なる日本人會發起の下に、自由公債の應募と赤十字社加盟の運動を開始すべき有力なる決議を通過し、盛んに吾人に應援しつゝあるにあらずや、然るに米國市民中往々冷淡なる態度を示すものあるは、實に慚愧の至りに堪へず』云々と特筆大書致居候。

○近來は米國新聞雜誌中、日本に關する記事頗る多く、特に日本艦隊地中海にて活動し『レコード』破りの潛航艇狩りをなせしとか、甲論乙駁時に日本の陸軍を近く參戰せんとか、揣摩臆測を逞ふし、噴飯に堪へざるもの有之候へ共、槪して讀者の一笑に付する處となり居候、御參考までに左に二三紙所載の記事要點を譯出し御高覽に供し候。

○『サ、スゥ、ティ、ジョーナル』曰く
『日本の戰爭參加に關しては時に不謹愼の言を弄するものなきにあらずと雖も聯合軍の立場より之を見れば日本は既に多大の貢獻をなしたるを忘るべからず即ち太平洋防備の任に當りては能く其責任を全うし亞細亞に於ける敵軍の根據地を掃蕩したるのみならず進んで聯國に軍用品を供給し爲に露軍をして昨夏の活動を全からしめたるにあらずや日本は今後と雖も同一の方針に出ずること明かなるも要は露國の進退如何にあるのみ』

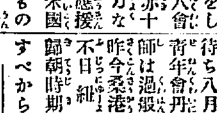
○『ロッキイ、マウンテン、ニウズ』曰
『歐洲に日本軍出現の雜報に接するも何ぞ驚くに足らんや大戰終結の時には東西の融和自ら成り日米問題の如きも亦今回の出兵により容易に解決を見るに至るべし日本は元より米國に對して他意あるにあらず彼の鋒鋩は明かに他の大陸なり一旦平和回復して講和會議の開かるゝあらば其席場に於て彼我互に胸襟を開き相共に滿足し得べき結果を見るや必せり』

○『アトラチック、コンスティテュシャン』曰く
『米人中稱もすれば日本の盟戰援助に對し心中懸念を表するに拘らず平和會議に於ける日本の發言權の擴大せらるべきを恐るゝものなきにあらずと雖も今日は此の如き議論をなすべき時機にあらず目下最大の急務は戰捷にあり海陸に於ける日本軍參加の價値如何は既に定評あり日本は既に我が同盟軍なり參戰を拒む理由何處にある海と陸と二論なく大に之を歡迎せざるべからず戰後に於ける日本人勢力の擴大の如きは之に處するに自ら時機あり』

○『シカゴ、イヴニング、ポスト』曰く
『日本が俄かに對外の方針を改むるに至りしは露西亞に於ける今回の政變に起因するもの如し即ち日露同盟に對する日本の希望は露帝の退位によりて全く破壞せられ從て他に活路を求めざるべからざるに至り加之米國の宣戰は日本の決意を強ひせり元來日本は米國を以て與し易きものにあらずと想像し居りしなり[illegible]』

○『イヴニング、ジョーナル、メイン』曰く
『米國は露の信號に應じたるの結果遂に米露通商條約の締結を見るに至るべく從て露國の市場は米國商人の一手に歸すべし是れ日本の一大恐慌なり日本の俄かに參戰に決したるは更に恩を露西亞に賣り置き據め他日主張すべき權利の留保に備へんが爲めなり』

○擱筆に臨み朝鮮關係の在米名士の消息御一報申上度候朝鮮銀行佐藤得四郎君は小生と同宿せられ日々の活動目覺しく、後繼者安田君の來著を待ち八月中旬歸朝の途に就かるべく青年會丹羽清次郎君及び東拓秋山技師は過般無事『シヤートル』港へ上陸昨今桑港にて日々御講演中の由不日紐育へ御入來の筈に候小生の歸朝時期に關し候ては未だ天機漏すべからずに御座候頓首



誰 (25)
布施生譯

そう相談は極つたが一體美那子は歸つてくるだらうか、萬一髱脱のまゝでどろんと消ねて無くなつたのではあるまいか、二人は心配しい〳〵夜の更けるのも厭はず待つてゐたが一時過になると戸が開く音がして、心得た阪が素早く隱れ終せる間もなく、美那子は朝方よりは餘程晴々しい顏貌をして歸つてきた、今迄何をしてゐたのか、兎に角美那子は大分元氣が出て何だか信じる所が出來たやうに見た、昨日までの沈著かない希望も何も棄ててしまつた樣子とは全然變つて生々してゐた。

『おやお歸り遊ばせ、餘りお遲いのでどんなに心配致しましたらう』と殊更愛想よく迎へてくれる主婦の挨拶を輕く受けて『難有う、手紙も何も來て居なくて?』『そう〳〵小包が一つ參つて居りましたつけ、それはよいが奧樣、鈴富樣のお友達とやらにお會ひなさいまして?』『會つたわ、お蔭で私考が少し纏つたの明日は私もう此家をお暇してよ』『明日ですか』『へえ、そりや又どうして』『何、何でもないのよ』そう言棄てゝ美那子は小包を受取つてさつさと自分の部屋へ引揚げてしまつた、其姿が消ねるか消ねないに阪は隣家の押入から飛出して『どうしたと云ふのだらう』『さあ』『主婦、君は一體どう思ふ』主婦も何と思案の纏まり樣はない『おかしいわね、藏部樣に手紙を出して何とか云ふ方に明日來て貰やうに頼んだ癖に、それは打棄放しにして明日引越すなんか言出んだもの』『萬一したら己がある事に斷づいたんぢやないだらうか』『さあ、今夜の人が入智慧したのかも知れないわね』『畜生、何しろ變な事にばかりなつて往きやがる、油斷も透もあつたもんぢやあ無い』『だからさ』と主婦は勢ひ込んだ口調になつて『先刻も社交樣振つた通り、鐘骨樣に御相談なさいて。』阪は口惜しそうに暫く默つてゐたが、漸々思定めたらしく『うむ往つてみやう、明日早速往つて來る、しかし主婦、念の爲お斷りしておくがね、之は君が折角さう言つてくれるから念晴らしに往くんだよ、何も鐘骨樣だつて何もそう何でもかでも分る筈があるもんか。』少しは空威張りだと自分でも心得たから兎に角そうで元氣をつけて其晩は不承々々に寢てしまつたが、しかし流石に夢はなかつた、そして翌朝五時前に飛起きると茶を一二杯飲んだ丈で朝飯も待たずに阪は大急ぎで鐘骨大探偵の家を指して飛出した。

白頭山十律(其一)
松田學鷗

造化精英出藴藏。巍巍峯勢倚穹蒼。紅輪飄處微邪變。白雪殘邊燦有光。抱玉老龍棲水窟。擎蓮天女曳霞裳。顯臨自古偉人出。請看史編傳發祥。

浮雲西北化風塵。國運陵夷王氣淪。莽莽綠林多盜賊。荒荒白日少行人。鴻溝如劃版圖別。大麓忽聞災禍頻。冒險優遊勝絶頂。高歌瑤闕會群賓。

昔日發祥松檜殘。雲埋林壑寂天壇。虎狼咆吼山振撼。人馬踟蹰路屈盤。露宿三宵衣履凍。重裘六月尚霜寒。登攀漸覺他凡別。換骨何須服錬丹。

極目蒼茫無際涯。千峰萬壑互離披。臨穎想聽星跡。下馬摩挲定界碑。花發石斷香猶醇。雪依山腹玉參差。龍頭更有龍王宅。明月來時笛可吹。

(朝鮮英祖四十一年五月十五日命齊登白頭山觀測碑康熙五十一年壬辰穆克登建碑 [illegible])

浚冷溪漭太湖。奇工點看巨靈鐵。淺渠女消羅襪。源水須仙爽氣拿。雲日溫靄水鏡啓。巖崖摺疊彩屏紆。行松杉水天上高。凍夏欲無。

遺珠(三)
日報俳句會吟

蟬
塗り立ての赤いポストに蟬時雨るゝ　芳岳
さんざ死されて來て蟬に肌ぬぐ　不足
鳴かぬ蟬鳴く蟬裸の子等に　幽谷
それからは明日誤しませ蟬が鳴く　句平
重い釣瓶なり柿の木の蟬群れ　鳥堂
衆生泣うたと打つ時より蟬時雨るゝ　同
朝を讀書時間に宛て蟬涼し　浮碧樓
縫が始まる蟬の木陰か御堂に　田打夫
魚屋が來たやかましい油蟬　友春
蟬時雨薄絹の女裾吹く　虎耳
朝から足がかけるものに蟬鳴く　華虹

夏秋 蠶種發賣
例年の通り責任を以て發賣致候代金は一切前金の事
著金次第完全なる郵送筒に納め御送付致候
途中發生又は其他異變の場合は御取替又は御返金致候
御送金は小爲替又は振替京城二二六二番御便利に候
京城府漢江通四番地　東蠶社種苗部
電話龍山六四番　振替口座京城二一二六番
內地製特別蠶種　代價一枚金六十錢
九月末日迄毎日出穴

最新刊
上司小劍作・廣川裝幀
處女から母に
作者第一の長編小說である原稿紙一千六百枚に瓦る大作である
やうにして片田舍から都會へ引き寄せられた少女の運命を描いた小說である
一高等情話 我等の生活に對する辛辣な批判を盛った人妻に母となる迄の徑路を書上せる處また特殊の味ひがある處女から一般家庭の乞愛讀
菊半截版五百頁美麗箱入 定價壹圓 送料八錢
東京神田錦町三ノ六 振替東京八七八七番 平和出版社

東京株式取引所仲買人
東京日本橋坂本町十八番地
沖野米三郎商店
電話 浪花(長九 三 七、長二二八五 長四六四四、連四六五七) 振替東京一六六二〇番 電信略號(オ)
○金儲けの近路は定期株式の賣買に限る
○確實の株式を買持ちすれば家屋土地よりも有利なり
○遠隔の地よりの註文は書信と證據金前納なれば親切と丁寧に取扱申候
○證據金表營業案內は御一報次第進呈す

中學世界 冒險世界 淺間登山計畫發表＝八月號　東京 博文館
中學世界
各國學生夏の生活(英米佛露獨五ヶ國學生の面目見るが如し)……五名家執筆
△無邪氣と無作法……(新學生訓)三宅博士
△夏の科學(七項)……各地中學教諭執筆
△社會的偉人と心境上の偉人……高橋教授
休暇と旅行の思出(思出に殘る珍談奇聞興味深き會心の讀物)……五名士執筆
△風蛭(小說)……加能作次郎
△水泳の流派と各校水泳生活……黑板博士
△楠木正成
定價一冊 二十三錢 郵税二錢

冒險世界
生か死か(小說)……長瀨春風
△幕末の怪傑廣澤安住の飛躍……白馬將軍
△ヒンデンブルグ將軍の面影……摩天樓
△滑稽諷刺『乙の外交を奈何』……玉蟲散史
鐵火の搖籃(史劇)……長瀨春風 秋山黛夫
□痛快 坊やん先生……森田雲外 横山大將
△私の少年時代……
△老朧虎朧夫追懷談……珍陶寄子
□男性 登山遭難記……手塚熊谷王訓 岡本局長
△一般登山者の爲に……
△淺間山上の一夜……石橋踏岳
□金牌懸賞(新題披露 當選)
定價十八錢 郵税五厘

婦人世界
八月號
風變りでおいしい漬物……村井夫人
子供の宿題……女中の監督……夜具の注意……番茶と便紙……子供の規律……
八月の家事
夏の野菜料理……櫻井女史
肩糸つなぎ……溫泉の注意……夜具の綿入……召使の仕事……洗濯……加藤男夫人
立つた出入のできる蚊帳……松戸新案
陸海軍大將の奧樣方
藝妓から女教員になつた婦人……新渡戸博士
鎖夏の好讀物
西洋物語 井蛙の戒め……下田歌子
家庭小說 小松島……村井弦齋
歷史小說 花散る里……大橋青波
夏の髮の手入と洗ひ方
△髮の臭きを防ぐ法……東京女髮結 高城つる子
△髮の洗方の秘訣……大阪女髮結 原きく子
東京京橋 實業之日本社 振替三六番
夏季特別附錄 海水浴と溫泉
海水浴に溫泉浴……山と海との効能の比較……大澤醫學博士
婦人病患者は海か山か……相馬醫學博士
海水浴と溫泉との利害……加藤醫學博士
給畫小說 山百合……川端龍子
長篇講談 勇婦八重梅……一龍齋貞山
給畫小說 鐘のひゞき……明石精一
海水浴にて美容を損せぬ法……美粧俱樂部主事 山本久榮
薄物を着る時の注意……古田梅子
夏の食べものは何がよいか……石塚右玄
定價一冊十七錢 郵税一錢五厘 半年七冊 一圓卅錢 一年十四冊 二圓三十錢

朝鮮銀行
當銀行ハ預金、貸附、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城
電話 一五三一、一五三二、一五三三、一五三四、一五三五、一五三六
支店 東京、大阪、神戶、平壤、仁川、元山、大邱、釜山、鎭南浦、群山、木浦、馬山、羅南、台北、新義州、安東縣、奉天、大連、長春、開原、四平街、吉林、哈爾濱、營口、傅家甸、龍井村
出張所
右ノ外內外主要ノ地ニ爲替取引先有之候

開店廣告
酷暑の候各位益々御不相變段奉大賀候陳者私儀廣原京城支店へ明治四十二年より大正六年三月迄奉職罷在候處今回獨立致し左記の處にて營業開始仕候間舊倍の御愛顧奉願上候
京城太平通二丁目(朝鮮公論社前)
古銅 鐵亞鉛 諸機械
共盛商會
松田亀吉改 崔成俊 文永亭
電話二八〇五番

▲結局保合
十二日東京二十二圓三十二錢の入電に押し依然保合の儘一錢方上り越したるも買方
商品 賣物多く八十
九十二錢を受けて二十二圓九十
平均値段 一三四 節 十九圓九十三錢 十九圓九十四錢 十九圓九十四錢 十九圓九十八錢
一萬七千三百五十石
出來高

○注目すべき巴爾幹會議
聯合各國代表者列席

二十六日巴里に開催されたる聯合國の巴爾幹會議は多大の興味を以て注目せらる該會議はリボー氏(佛國首相)を議長とし英國首相ロイド、ジョージ氏、同外相バルフオア氏、伊國外相ソンニー男及び塞耳維首相、露西亞、羅馬尼、希臘等の代表者列席す(倫敦電報)

○議會も亦政府援助

全露國民議會は滿場一致を以て假政府に對し大權を附與するの決議を承認し無政府主義を防遏する總ての手段に對し裏書せり(露都電報)

○東部獨軍前進繼續

獨逸公報に曰く東部ガリシヤに於ける我軍行動の戰界的効果は益々顯著となりつゝありセレスよりカルパシヤンの森林地帶に亙る二百五十基米突の全線に於て我軍は前進を繼續せり(倫敦電報)

○開戰以來の英軍事費

英國藏相は二十四日六億五千萬磅の軍事費豫算案を議會に提出せるが之を開戰以來支出せる軍事費に合算すれば其額五十二億九千餘萬磅に達せり(倫敦電報)

○馮氏上京無期延期

馮國璋氏は廿四日夜國務院に打電して二十六日上京の豫定を無期延期せり(北京特電)

○拓殖局幹部

新設さる可き拓殖局幹部左の如く決定せりと傳へらる(東京電報)

長官(關東都督府民政長官)白仁武▲次長(内閣書記官)天岡直嘉▲書記官(朝鮮總督府參事官)藤田嗣雄▲書記官(臺灣總督府參事官)得能嘉吉▲書記官(關東都督府參事官)百濟文輔

○大藏省豫算會議

大藏省にては二十七日豫算會議を開會せり(東京電報)

新露國より(三)

露都 彼列島六生

六、露國の定期刊行物の論壇に對し犧牲を拂つた國はあるまい。遠くツルゲーネフやドストエフスキーの遺難時代を回顧するまでも無い。帝政府時代に於ては、僅かに露都に於てノウオエウレミヤ。レーチ。ルースカヤウオーリヤ。等二三の大新聞に朝刊或は夕刊の經濟新聞が數種存して居たのみであつた。これが革命後の趨勢は如何であるかと云ふと、日を追うて增加し、所謂小新聞が雨後の筍の勢にて毎日殖ゑて居ると形容しても餘り過言には當るまい。曰く新生活、曰く民衆新聞、曰く土地と意志、曰く勞働新聞、曰く何、曰く何と約二三十種の刊行物は姿形こそ異なれ、民主共和の傳道者である事は違はない。革命後社會民主勞働黨の一角に起りし火の手が敗訂にして兵隊、又敗訂にして農民を風靡した勢は、當に燎原の焰の如きものであつたが、此の筍も大に與つて力あり、又力ありつゝあるであらう。

七、拙者等は強大なる露國の陸軍に信頼するものであつて、露都に安居し平靜に事務を執つて居るが、融雪期の一時は停車場の混雜名狀すべからず、徹宵行列を爲して切符を買つたものだ、尤も之れは軍事輸送の爲めと地方客の往來と別莊行の繰上げの爲めであらう。御蔭で一時ホテルは寄り付けなかつたが此頃は少し樂なやうに思はれる。現在でも停車場が混み合ふのは戰線からの歸休兵が電車は勿論汽車も所要の地點まで蹂躙等を極め込むので、別に貨物車樣のものありと雖も、自由に普通車の廊下便所へ坐り込み、甚しきは聯結機の上に跨り行くので一般旅客は出入も出來ず便所にも行けない始末なりとは、最近歸朝者がイルクーツクから郵便車の景況を通報したところである。今新軍務卿ケレンスキー氏は挺身戰線に赴き軍事の整理士氣の鼓舞に努めつゝあれば、歸休者も減少するであらうと思ふ。

八、主義や意見といふものは政治的境界や地理的區域を超越したもので此の嚴格なる戰爭關係の裡にも獨逸と瑞典との間に、白耳義と瑞典の間に、否獨逸と露國の間に、社會黨の脈絡が的確に付いて居る、其爲に白耳義からも獨逸からも瑞典からも同黨の領袖株が來て人心を動かさうと試みる。運動の中心は瑞典らしくストックホルムの新報には單獨講和の回波を日本に及ぼし何度驚ろかされるかわからぬ。主權迷惑な事である。

◎葉煙草販賣高

本年四月より六月に至る間に於ける京畿道管内に於ける……國葉、支那葉、朝鮮産米國葉內地葉、黎越葉、龍仁葉、滿州葉其他十數種を……し四月初め前月よりの繰越……格高低事由を聞くに左の如し

▲京城方面 朝鮮産內地葉……一圓七十七錢を示したるが今販賣價……すして下級劣等品の取引行はれたるに因るものなり故に同一品質のもの……貫目當平均價格一圓五十錢にして當期は約一割七分の低下を呈せり……庫品又は品質下級品等の關係に因るものにして多くは支那葉缺乏の結果……り尚米國葉は歐洲戰爭の爲め米本國に於て約二割の高價を示し從つて當地取引に於て前期に比し約二割の高……品質のものは跳ねも一割內外の昂騰を示せり斯の如く一般價格高騰したる原因は主として東洋産葉の歐洲に……

二十七日朝堺高等女學校より出火同校建築中の四棟を燒失せるが損害は十餘萬圓の見込なり原因目下取調中(大阪特電)

□滿洲は邦人唯一の活動舞臺
廣漠無涯の沃野が邦人を待つて居る
亥角警務官談

南北滿洲を視察して二十六日夜歸任せる警務總監部亥角警務官の談に曰く

飛行機的の觀察をなして歸任した許り未だ觀察報告書も出來て居らぬやうな始末だが先づ内地や朝鮮から初めて滿洲の土地を踏んで驚かされるのは其の地勢である、何しろ東南に朝鮮との境界をなしてゐる長白山脈が蜿蜒と連り長地帶をなし遠く外蒙古西部一帶は興安嶺の峻峯が遠く望まれ其の中間は一眸千里の大平原となつてゐる、這回は其の大平野の中間を南北に貫通してゐる滿洲鐵道に依つて哈爾賓を最後として支線の吉林、撫順も一寸覗いて來た、是だけの長距離の中に只安奉線に僅かの隧道がある許りで他には一箇所の隧道の無いことから考へても如何に大平野であるかが知れやう、要するに平野と山脈とが極端に片寄つて居る處で其の間何等の變化も起伏もない

▲大平野の海原 である、更に河川の方も朝鮮の大河と言はれて居る鴨綠江や豆滿江は物の比較にもならぬ、北に黑龍江、松花江の大流が其の大陸を緩かに流れ黑龍江は二千五百餘哩の間舟楫の便があり松花江も本支流沿岸の耕地を流域してゐることが約一千六十哩といふ長大なもの、遼河は前二江には及ばぬが夫でも吉林から南流して來る東遼河を合はせて約六百哩は舟運の便が利く要するに山川平原等の一般地勢が

▲全く大陸的 で自然氣候も大陸的である、吃驚させられるのは滿洲名物の高粱畑である、見ゐる限りは黍の海原で大豆と粟とが所々に點綴され其の他一部分には中譯のやうに蔬菜なども見ゐるが極めて尠い先づ滿洲の農業は一口に大仕掛と言へやう、內地のやうな細密細耕な所は微塵もない、斯樣な大陸の天地に這入つて大まかな農業に接すると言ふべからざる

▲雄大な氣分 に捕はれる、滿洲では畜產、鑛業、林業を初め有望な事業が少くあるまいが其の中でも自分は農事經營が最も有望だと思ふ是迄滿洲は徒らに廣漠な沙漠の樣な荒蕪地であらうと想像されてゐたが聞くと睹るとは驚くべき差異で地味も比較的肥沃で耕耘に適せぬ所はないさうだ、何しろ黑龍、吉林、奉天の三省南北

▲滿洲の全面積 は六萬三千餘方里といふ廣漠なもので內地に臺灣朝鮮樺太を加へた總面積四萬餘方里よりも更に二萬三千方里許り廣い譯で其の內一千八百萬町歩は可耕地である、而して現在の所黑龍、吉林の二省は大部分未耕地であり奉天省も十分の七は未墾土である、中には幾分地味の磽确な地方もあるけれど大部分は施肥も要せない沃土が尠くないと言ふことである、斯樣な土地が其の儘に放置されてゐる滿洲は實に邦人唯一の活動舞臺と言はねばならぬ、大正四年の

▲滿蒙新契約 に依つて邦人は各種業務の經營に就いては必要なる土地を商租し且つ自由に居住し得ることになり內蒙古でも日支合辦の事業は支那政府の承認を經て起業し得る權限が締結されてゐる唯其の商租の手續きが是迄實施されてゐなかつたので已むなく拱手するの外はなかつたが、最近遼陽附近で初めて其の途が開かれたから我日本人たるもの是からは進んで利權の伸張に努め東三省を開拓して國利增進の先鞭を付けることが必要であらう。

◎露西亞外國爲替禁止と鮮銀

朝鮮銀行にては過日來浦鹽松田銀行部長木原小平氏を招致し露西亞の外國爲替取組禁止に關する善後策を講究中なりしが結局今日に於ては露國の法令實施され居る以上該法令を遵守する外なく浦鹽にては外國爲替事務乃ち日露爲替の取組みは絕對に停止し以て本問題今後の成行きに對應し相當の策を執るの外なかるべしと云ふに一致せりと、右に付

▲銀行某當局 は曰く今日となつては一朝鮮銀行の問題に非ず又鮮銀がいかに間關緩和に付獨力にて何等かの方法を講せんとするも到底不可なり乃ち現在にては在露同胞頗る增加し日露貿易は一昨年來非常の發展を來し居るに付此際日露爲替の禁止實行は帝國の受くる苦痛尠少ならざるに付何等か特定の方法を以て少なくも日露貿易の決濟に充當すべき方法を設くるやう吾が政府より露國政府に交涉する外なからん而して今日に於て日露爲替の取組可能なるは露國租借地の哈爾賓なるのみなるが露國は其の外國

▲爲替禁止 の趣旨より哈爾賓にも該法の効力を及ぼす事となさるや否や危ぶまれつゝあり若し哈市にも其の法令の適用を受けんか日露の爲替作用は全然杜絕すべく問題は一層重大となるらん

◎南鮮煙草疫病
岡田技師談

煙草疫病調査の爲め大邱地方に出張中なりし岡田技師の歸來談に曰く、同地方に於ける內地種葉煙草今回の病害は明治四十二年西ケ原農事試驗場に於て上田農學士の發見したる煙草疫病の一種にして之が豫防及び驅除の方法に就きては侗本府に於て充分調査の上地方廳並に出張所に通達する筈なるが元來本病の遠因は連作及び肥料の充分ならざるに由るものにして又た近因は本年六月下旬に於て雨量過多の結果病菌の發生を促進せるに在り從つて將來大邱方面の

▲內地種耕作地 に對しては輪作を勵行すると共に窒素並に加里質肥料の使用を獎勵し苗床及び本府の消毒法を講じ且つ排水を良好ならしむること最も肝要なりと思惟す、本病は畜に土中に於て傳染するのみならず空氣の媒介に依りても亦感染するものなるが故に之が驅除を怠るときは病害の蔓延極めて急激なる虞あり當業者は充分の警戒を要す本病は濕潤なる天候に在りては其の蔓延甚だ速かなるも乾燥せる空氣中に於ては傳染緩漫なるが故に今後降雨頻繁ならざる限り之れ以上病害の蔓延を見ることなかる可し

◎至急電報增加

大連佐世保間海底電信線不通の結果京城經由電信線平常に比し五割以上の增加を來しつゝありしが自然一般電報は大遲延を來しつゝありたるがため近來京城郵便局の發著信には至急電報激增し至急電報なりと雖も平日の如く敏速の發著は見難しとの事なり

◎露貨換算率復下落

東滿及び烏蘇里鐵道者の場合に於ける滿連絡貨物引換代金換算率は去る二十三日より百留に就き鮮貨二百四十留なりしが二十五日より二十留下落して二百六十留に變更されたりと

◎全北春蠶增收

全北道に於て養蠶の普及を圖りつゝある事は既報の如くなるが本年春蠶に於ては茂朱、錦山、任實の各郡に於て共同販賣に附したるものゝみにて約七百石に達し前年春蠶の二百六十七石に對し十八割二分の增收あり價格の點に於ても前年は一萬五千圓に過ぎざりしが本年は四萬七千五百八十九圓に上りたりと

◎學校の養蠶實習

全南道管內各普通學校に於て生徒の習得する養蠶は實際的智識を家庭に傳播する點に於て發蠶獎勵上の良策として前年來土地の狀況に應じて之れを獎勵し來りたるが今後之れを道內三十餘の普通學校並に數個所の小學校に對し獎勵する筈なるが其の大要は現に農業科を加設せる普通學校に於ては必ず實行せしめ一般に桑園を設けしむべきは勿論蔬菜園又は果樹園の一部を利用し蠶具は成るべく學校にて之れを作成し蠶室は新設を避けて教室其他適宜の方を執り場合に依りては蠶業教師の指導を仰ぐ事等なるが現在學校桑園の合計反別は二町餘に達し居れり

◎漢湖農銀總會

漢湖農銀にては二十七日午後第二十一回定期株主總會を開會し年五分の配當案を附議可決せり

◎白水軍參謀長歸任

鎭海要塞司令部檢閱視察のため出張中なりし軍參謀長白水少將同參謀岡少佐は二十七日午後八時四十五分龍山著列車にて歸任す

◎前田大佐歸京

北鮮地方に出張中なりし高等警察課長前田大佐は二十八日午後五時十分南大門驛著歸京すべし

◎廣瀨主計監出張

南鮮各部隊經理檢查を終へ二十六日夜歸任したる軍司令部經理部長廣瀨主計監は北鮮部隊營繕事務に關する任務を帶びて來る八月初旬龍山を出發し約十日間の豫定を以て羅南、咸興地方に出張すべしと

◎澁田軍醫出發

駐劄軍軍醫部部員より升進の上步兵六十四聯隊附に補せられたる一等軍醫澁田次郎氏は二十八日午後八時龍山發列車にて任地に向ふべし尙任氏の後任として二十七日二等軍醫和田宏降氏著任せりと

◎藤波軍醫通過

陸軍々醫學校教官陸軍一等軍醫藤波氏は今回歐洲に留學を命ぜられたるにより來る三十日京城通過西比利亞經由歐路に向ふ可しと因に留學地は不明なるも多分瑞西ならんと

◎雜誌『新時代』創刊

國民新聞政治部長杉中種吉氏は今回同社を辭し雜誌『新時代』を起し來る十月一日より創刊し腐敗墮落の極に達せし現下言論界廓清の先驅たり健全なる時代精神の鼓吹者として公論の向上進步を圖らんことを期すと本社は東京芝區白金今里町九六に置き新時代社と稱す

◎訂正

昨夕刊二面欄『採涼園と團隊申込み』の記事中『李址鎔子爵』とあしは『李埼鎔子爵』の誤に付訂正

入京

▲大分縣教育視察團一行二十名 二十七日夜入京不知火へ
▲多田榮吉氏(新義州木材會社長) 同夜退京

南言北語

クヰンス、ホテルで行はれた白耳義獨立記念祭席上での英國首相ロイド、ジョージ君の演說は實に近來の大演說だ▲獨逸新宰相ミハエリスの所論を見事に反駁して寸毫も假藉せず▲鐵槌一下立論の根底より破壞し▲揶揄嘲笑の有らん限りを加へて痛快を極め▲正々堂々大國民の襟度と國際的正義を喝破して下劣でない▲歐洲は血潮を以て貰うせられたる地に單に虛僞の壁壘を再築せんが爲め▲數百萬の健兒を犧牲に供したるに非ずの一節に至つては▲實に聯合國民の言はんとする處である▲其の立論修辭二つながら大に傾聽すべしだ▲獨逸新宰相ミハエリスが獨逸は勝利者として平和を提議すべしなど▲國民を欺き夢想的なから威張りとは頓と較べものにはならぬ▲日本の雄辯家と稱する人々もロイド、ジョーヂ君の爪でも煎じて飮むが好い▲卑怯な上げ足取りの演說や下劣な揚當りをやる樣な雄辯家では未だ〳〵大政治家の末席へも寄り付く事は出來ぬわい▲露軍頻りに退却、退却一瀉千里には少々驚くの危機も漸く去りかけたかと思ふと▲今度は進軍すべき筈の露軍は背進而も一瀉千里とはチト御念が入り過ぎて居る▲時代から葬去られた不遇を喞つて居る人も少くはないが▲其昔大同團結時代の故後藤伯に隨身して▲其帷幕に參した滿洲の俊安岡雄吉君なども▲矢張り葬去られた一人であるが▲今將に寄る年波に痛飮三斗の概はないが▲市隱の讀書子として胸に萬卷の識を蓄へながら餘生を送つて居る▲此邇著を此の儘の土のお土產にするのは惜いと云ふので▲加治壽衛吉君等が同君の口述を筆記して一大論策を出版しやうと企てたが▲僅な金の爲に捗らないとは氣の毒である▲馬鹿金を使つて喜ぶ成金輩も斯う云ふ處へ投ずる金は持たぬと見ゐる

購買入札

時等米六十石、挽割麥二石右物品買入ル詳細ハ大正六年七月二十八日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

有斐閣發賣 帝國六法全書 國判全一冊

總革折込天金 特製正價金二圓 上製金壹圓八拾錢 革函入 上製金壹圓五拾錢 送料內地各十二錢

東京神田一ツ橋通町 有斐閣

新刊 現行商事法規 菊判全一冊 金四拾錢 送料六錢

本書は商法、商業登記法、破產法、和議法、保險業法、出版法、取引所法、銀行條例、無盡業法、特許法、電氣事業法、鐵道法、私設鐵道法、等の商事法規に關する重要法規總計四十餘件一括せる無二の良書

現行各國條約全集 大判全一冊 金八拾五錢 送料八錢

繭絲委託問屋 豐橋繭絲合資會社 豐橋市札木町 電略(一〇)

最新刊

人格の力 紀平正美 一、〇〇
漱石文集 蘆田信英 一、〇〇
紀行文粹千山萬水 文章講習會 四〇
日本アルプス縱斷記 一戶直藏 一、二〇
額田博士講話 八五

天然生活法

◎作歌道講話 尾山篤二郎 五五
◎怪傑由井正雪 細川風谷 一、〇〇
◎血潮の本願寺 中積德五郎 一、二〇
◎つむじまがり 宮武外骨 五〇
◎發明家物語 工藤教貞 五五
◎小學教育の最近研究 帝國教育會 一、六〇
◎日常應用する禮儀作法 小泉江外 四五
中村敬宇先生遺文 定價六十五錢

學生及青年の修養良材 作文軌範

◎草書のくづし方 渡邊岳陽 四〇
◎イソツプ物語詳解 紀太藤一 八五
◎注石要肉眼的鑑定便覽 小泉忠夫 五〇
◎最新鑛業家要覽 日花山 一、二〇

大阪屋號書店 京城本町一 電話六四・六六番 振替京城二五七三番

移轉廣告

今般業務擴張の爲左記の處へ移轉仕候

京城黃金町二丁目百九十九番地(十八銀行前)

花本洋服店(電話四十八番)

新聞販賣店募集

內地新聞 東京もの 大阪もの 關東もの 關西もの 九州もの 臺灣もの

門司市楠町三丁目 振替福岡三六七番 共英社

牛乳 ニツソ 石鹼 洗粉

東亞牧場 電話五二番

寫眞 京城日報社寫眞製版部

移轉廣告

今般市區改正の爲左記の處へ移轉仕候

京城長谷川町四十二番地

ヒオキ商會 電話一二〇二番

金銀品製作 指輪專門 京城本町一丁目 高木商店 電話九九一 振替京城九〇〇番

大正六年上半期第八拾期決算公告

貸借對照表

負債之部

資本金	參、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
諸積立金	八參〇、〇〇〇・〇〇〇
諸預リ金	一四、四七參、九八六・七八九
他店ヨリ借	貳、壹八七、貳四六・〇貳〇
仕拂承諾	四五、五〇〇・〇〇〇
借入金	貳〇壹、〇〇〇・〇〇〇
未拂利息及未經過割引料	五五、貳七四・五〇〇
前期純益金當期純益金	五貳七、九九壹・貳四參
合計	貳壹、參貳〇、九九八・五五貳

資產之部

諸貸金	壹一、六參六、貳九參・九壹〇
割引手形及荷付爲替手形	四、五八貳、貳八貳・〇參〇
他店へ貸	壹、參七八、貳七〇・五八〇
仕拂承諾見返	四五、五〇〇・〇〇〇
預ケ金	壹壹七、五七七・五七〇
諸公債證書	一、壹五八、八五壹・六壹七
社債券及株券	貳四八、八五〇・六八〇
雜勘定	參〇貳・七〇〇
營業用土地建物	四九壹、五參五・五五〇
所有動產不動產	貳〇〇、八六參・四四〇
現金有高	壹、四六〇、六六四・九貳〇
合計	貳壹、參貳〇、九九八・五五貳

利益金

當期純益金	壹七八、〇七八・四七參
前期繰越金	參四九、九壹貳・七七〇
合計	五貳七、九九壹・貳四參

內

積立金	貳〇、〇〇〇・〇〇〇
賞與金	壹七、八〇〇・〇〇〇
配當金(年九分)	壹參五、〇〇〇・〇〇〇
後期へ繰越	參五五、壹八四・貳四參

右之通候也

長崎市築町百七番戶第壹號

株式會社 十八銀行

頭取 永見寛二
副頭取 松田英三
取締役 高橋守太郎
同 足立瀧二郎
同 松田精一
監査役 高見和平
同 藤瀨宗一郎
同 山田又三郎

[illegible]て販賣區域は重に京城仁川二府及び高陽、廣州、抱川、驪州、安城、水原、開城の七郡にして其種類は米[illegible]於ける仕入高は十四萬五千百五十貫販賣總高は九萬七千六百貫に達し此販賣價格九萬四千七百四十八圓平均[illegible]期間に於て價格低廉なるもの取引には前期平均價格一圓七十錢に對比して一割七分餘の減差を呈せり然れども近は價格の下落したるには非ら[illegible]場の高騰を來したるは主として在來鮮薬及び支那薬騰貴の影響を受けたるに因れり又朝鮮產米國等は前期一[illegible]對する取[illegible]と略同一の價格を持續せり最も在來朝鮮薬中前期に比し多少低下したるものありと雖も在[illegible]を示し居れり以上の外支那薬は外國輸出に基き品不足の爲め價格昂騰し輸移入品杜絕し取引休止の狀態にあ[illegible]

▲京城以外 前期に比し價格低下したる地方あるも右は下級品の取引行はれたるに因るものにして同一[illegible]響に因るものにして騰貴一段の高價を示すにあらざれば止まざる如し

◉堺高女の火災

◉[illegible] [illegible]陸軍飛行班は二十六日より四日間[illegible]北練兵場にて飛行を爲す事となれり

▽▽多島海巡り（二）

◇◇美景は愈々美＝牧畜の地＝新しき富源の開拓＝呼吸器患者の療養地＝水產講習所を設置せよ＝天下の絕景なるかな多島海＝あゝこの大富源

◆富源の點より多島海を觀察するも亦面白き者と存候先づ多島海の八百萬の島に、作り得る限り森林を造るべしと申度候。其の昔鬱蒼たる森林にて覆はれたる多島海の島々の美しき形の、ありありと眼の當り見る心地致候。森林繁茂すれば美景は愈々美となるべく、樹木は無盡藏に魚類の繁殖も前に倍すべし。島なれば蟲害を免がるゝことを得べく、海あれば運搬の便あり、造林の地としてあらゆる資格を備ふる者と存候。◆第二は牧畜の地たるべし、朝鮮は昔より牧畜に島を擇びたり、此等の島々の中には、恐らく百濟人の標悍なる馬群の躍び廻りたる處もあらん馬も可、牛も可、羊も山羊も鹿も何とて可ならざるはなかるべし。彼の美しき島々の綠滴る谷合ひに、白雲の如き羊の群を見るは如何許美なるべきぞ。一つの島に數萬頭乃至數十萬頭の牧畜をなすべく。而も其の土地たるや內地の其に比して、至つて廉價なる者なるべければ、其の利益や莫大なるべし

◆余は專門家にあらざれば、其の氣候風土の能く牧畜に適せるや否やを知らずと云へども、若し濟州にして古來牧畜に適すとせば、多島海の島々も其に適せざることあらざるべし。將果して然らば、多島海の牧畜は、將來世界の市場に必ず重きをなすことと受合と申すべく候。財ありて事なきの士、一番奮發して新しき富源を開拓せられては如何。◆第三は呼吸器病專門の病院、及び癩病患者の收容所を立つることに候。肺結核患者は、文明の進步と共に增加し、而も其の療法としては但海邊の溫和なる空氣と新鮮にして消化し易き食物のみなりと聞く。朝鮮に於いて此の諸資格を兼ね備へたる者、多島海を措いて他に求むべからずと存候。只適當なる病院の建物さへあれば、可憐なる不治の病人等は廉價なる治療にて療治するを得べし。癩病患者收容所も此の邊の小鹿島と云ふ島に一箇所ありと聞く候。詳しき報告に接せざれども、其の成績の良好なるべきや言を俟たずと存候。全羅南北、慶尚南北を通じて多くの癩病患者あり、而も其の數僅かに數千に過ぎざる由。千五百餘萬の同胞が、僅か數千の可憐なる彼等をして住むに所なく溝壑に轉ぜしめ、其のみか悲しき病毒を日夜社會に傳染せしむとは、何と恥かしきことに候はずや。已に官立及び耶蘇敎會の數箇所の收容所あり、今一息にて彼等全部を收容し得べし。富豪の方々よ、願はくば歐米の慈善家に傚へかし。◆第四は木浦又は多島海の或地點に水產講習所を設くることにて候。潮流の複雜なるにつれ、魚族の種類も複雜なる由。加之水產は全羅南道の重要產物なるのみならず、朝鮮全土殊に東南朝鮮重要產物なれば、大規模なる水產講習所の設立は、實に焦眉の急と申さざるべからず。然るに僅か群山に一箇所、未だ毛も生はざる水產講習所あるのみ。是實に朝鮮の恥と申すべきにて候。只官にのみ依らず、漁業に從事する人士の大奮發あつて欲しきものにて、小生の知れる限りに於いては多島海は其の最適當なる處と存候。◆天下の絕景なる多島海が、同時に朝鮮の大富源なる多島海ならんとは、嗚呼何んと喜ばしきことに候ぞ。小生は斯かる多島海を見ることを得たる、瞬間を祝福する者にて候。小生の幼稚なる觀察が、幸に江湖諸彥の注意を惹き得ば無上の幸なり。（七月二十四日夜海神丸船上にて）

◉樂しき東萊川の鮎狩

二日間の探凉旅行は斯くして團員一同の平素の奮鬪を慰さめん

海水浴に溫泉に山登りに海雲臺に於て凉しき一日の遊樂を恣にし同日午後六時頃再び汽船にて釜山に歸著し大池、鳴戸、難波、松井、荒井、松本、岡野等の各一等旅館に投宿し

◆夜は海陸の灯火 波に搖らめく釜山海岸

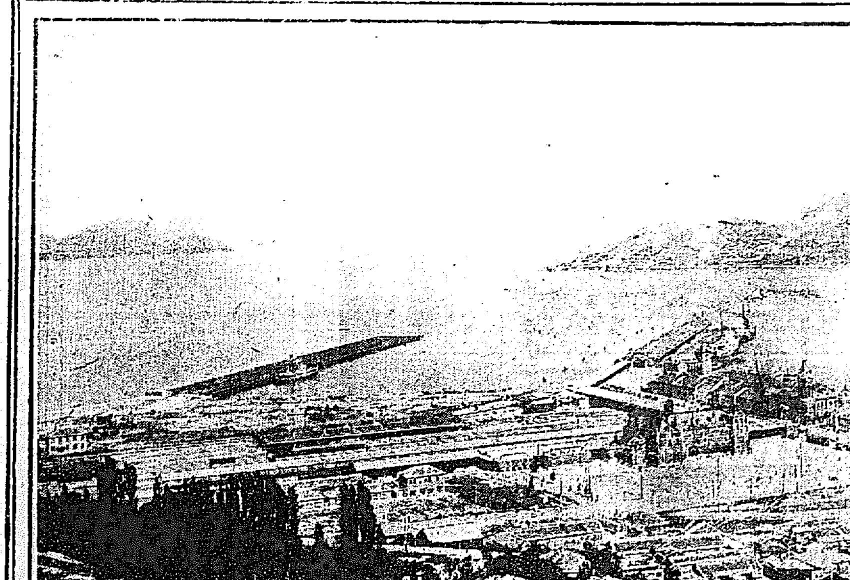
に充分なる凉を納れ翌三十日午前八時三十分釜山驛前に集合し同所より數臺の借切電車にて東萊溫泉に向ふ電車は約五十分にて溫泉場に著く溫泉場停留所には東萊有志繁榮會員其他多數の出迎を受け一同は蓬萊館鳴戸支店に分宿し入浴休憩後正午より第一回の爆竹を合圖に溫泉場中央廣場に設けたる園遊會場に集り同地官民の

◆熱誠なる歡迎を

受け晝食を喫し互ひに談笑飲醼し此の間釜山の美妓及び東萊の鮮妓數十名酒間を斡旋し會場內に設けたる舞臺に於ては鮮妓の餘興、手踊等あり第二爆竹を合圖に溫泉場內の各旅館に設けたる蓬萊館內のビーヤホール及び氷水、煙草、京阪亭のお茶漬、薩摩汁、松葉の素麵及び生蕎麥、福島の汁粉等の模擬店開始せられ一同は綠陰の下に歡を盡し其れより東萊川の鮎狩に赴くもよし又

◆金井山に登りて

瀧見を爲すも可なるべし更に馬車を驅つて梵魚寺の凉を探り或は東萊城南門に古戰場を訪ふも可なるべし斯くして二日の探凉旅行は團員一同の平素の奮鬪を慰め苦熱を一洗するに充分の効果あるべく一行の團員は三十日晚餐を溫泉場にて濟し凉風に送られ電車にて釜山驛前に降り同日午後十一時釜山驛發列車に搭乘往路と同じく緩やかなる列車中に安眠し三十一日午前九時南大門驛着解散の豫定なり



▽□□□□□□□□釜山灣口の凉味□□□□□□□□△

＝東萊海雲臺探凉團を迎ふ可き海門＝

◉桝目切れ尠し

二十六日本町署管內で行つた商人の量目檢査

京城本町警察署管內にては既報の如く二十六日午後三時より六時迄派出所二十箇所にて一齊に度量衡器及び米穀其他食料雜貨品の量目檢査を執行せり其の人員二百五十八人、取扱件數四百八十五物品四百四十一點なりしが行商人が携へゐたる度量衡器を檢査したるものは七十四件あり內一升桝五個、五合桝二個、衡器は五貫三個、二貫五百匁四十九個其他一個ありしが此の內修繕不可能と認むべきもの五個ありて使用を禁止せしめたり尚米穀は主として白米なりしが一斗の中にて六合切れたるもの一件あり其の他五合不足四合不足等一二件一合乃至三合切れたるもの二十九件あり其他味噌砂糖なりしが一般に於て桝目切れ量目不足のもの少く成績良好にして物價の騰貴と商人道德上別に惡弊を發見せざりしは喜ぶべき現象なりと當局は語れり

◉艦體危險 坐礁せる音羽

二十五日の未明濃霧の爲め伊勢大王岬大王岩に觸れ坐礁したる軍艦音羽（三等巡洋艦）は其後艦體益々危險の狀態に陷れり（東京電報）

◉敵艇と交戰中に負傷 名譽の佐田川艦長

佐世保軍港所屬某驅逐艦長佐田川薰少佐は二十二日地中海某地點に於て敵潛航艇と交戰中負傷せりと（東京電報）

◉素人に出來る金魚の飼ひ方

內地の新聞雜誌に金魚の話が、よく出てゐるが何れも是れも金魚通の談話を其の儘受賣りにしてゐるから、讀んで見ると素人には極めて興味が薄いのである。併し金魚を飼養するのはアンなに難かしいものではない、ここに御傳授する金魚飼養法は子供にも容易く出來て池も素人細工のセメント叩きか又は四斗樽の油を抜いたもの乃至朝鮮甕の大きいので も差支へなく、只だ越年させるのに、冬から春まで土の中へ埋けし置きさへすれば好いのである

◇◇◇金魚はランチウと琉金と和金とある 金と丸い琉金である。ランチウと云ふのは玄人の愛玩用で、値段も何百圓何千圓と云ふ馬鹿々々しい値であるから問題外として

◇◇◇先づ値の安い、金と琉金との事を申上げます 丸い金魚の琉金と云ふのは當歲（今年生れ）が朝鮮人の賣りに來るので一尾一錢乃至二錢位であるが二歲となると十錢だの十五錢だのといふ三歲は滅多に賣りに來ないが一尾五六十錢する、丸い形の琉金（金魚通の所謂る丸ツ子とは違ふ）は其の倍額と見れば差支へない、素人が金魚を買つたら池の有る所なら格別、硝子の丸や小さい容器へ入れて置くのなら餌をやる事は禁物と心得なければならぬ

◇◇◇金魚は立派に俗に云ふ水垢と稱する水中の微細な有機物を食べてゐるから其の上食物を與へると運動不足の爲め死んで了う。前にも云ふ通り、素人が容器で金魚を飼養するなら食物をやらず、水を換れぬ樣にして時々水の溫度に劇變なき樣差し水をしてやる事及び手で金魚をいぢらぬ事が肝要である。斯くすれば大抵なら冬まで生きてゐるから、さうしたら甕へでも入れて土へ埋けて置けば必ず來春まで越年するものである。金魚の卵を孵化す抔といふ樣なことは迚も素人の企て及ぶ所でないから

◇◇◇初心の者は斯界の人に習つて研究した上にするが宜からう扨て古くより緋鯉の雄と金魚の雌と交尾させて頻りに鯉と金魚の混血兒を造つてゐるが、是は金魚を鯉の樣に丈夫にしようとした思付に基いたものであるが、東大門外飯田養魚場では朝鮮の土溝に產するボトリチ（朝鮮金魚）の雄と和金の雌とを交尾はして、一種强健な金魚を造り出し之を歐米へ輸出し樣と云ふ大計畫中であるといふ

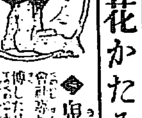
◇◇◇[illegible]似るといふ原則に基いたものである又た同養魚場では宗文金といふ俗に蘭鑄の出目金と稱する一種の金魚とランチウと交尾はせて鰭の無い目の出た妙な金魚を造り出したが、是は朝鮮で初めて採出したものであるとて、同養魚場主任の飯田文學士語つた。

◉人蔘菓子認可

豫て熊本縣知事より伺出中なりし朝鮮人蔘を混合したる菓子發賣に就ては內務省に於て審議の結果差支へなきものと決定し此程同縣知事に宛て指令せり（東京特電）

小說 花かたみ

都合により本日休載



◆鬼笑會 元松竹合名社の專屬にして曾て好評を博したりし喜劇團鬼笑會一行三十餘名は二十八日夜乘込み二十九日より壽座に開演する事となれるが鬼笑會は喜劇としてキネオラマ應用の創始者にして常に最新式の背景を用ひ總べて觀客本位となせるものなりといふ

◆有樂館 二十八日より全部新寫眞と差替ふべくその主なるものは新派連鎖劇二人妻、孔雀伽羅先代萩、新劇怪男子及び冒險物にして此の外滑稽惡い風俗寫ユニヴアーサル週報等もあり

◆大正館 二十七日より竹村の新派悲劇二人靜、探偵劇怪盜の仇討全四卷、神祕劇ヘレンの冒險大連續活劇全四卷等好評

◆雷門助六 曾て當地に來り好評を博したる事ありし東京落語柳派の若手の利者六代目雷門助六は再び京城に來り二十八日夜より浪花館に開演する由なるが久し振りの落語と言ひ夏向きの事なれば喝采を博するなるべし

◆黃金舘を觀て 今度黃金舘で二十七日から映寫してゐる『大阪城外濠の身投』は生活難が原因で親子四人が濠に投じて此世を去ると云ふ生存競爭の烈しい現代生活の半面を事實に現はした寫眞である。聞けば大阪城の濠は市に就ては當局との間に紛擾もあつたが天活會社が再三交涉の結果其の許可を得たのであると云ふ道が事實成丈あつて大體の筋は世人の同情を引くべく十分に出來て居る或は須磨の仇浪以上だともいふ▲附錄寫眞での特別物『讀ろ影』は連續寫眞として名金、ポーリン等に比肩するものであるまづ今度上場の四卷の內では大噴にゼリト、カーソンが毆込まれて海中に沒する處は尠からず觀客をして印象を與へる▲其他五十年前掛金件奴隷船の血汐も中々好い寫眞である要するに好寫眞を多く揃へて來た所は大に買ふべきであらう

西洋料理 アイスクリーム おいしい事京城第一あります 本町二丁目（元淸水村木店跡） 王文海 福海軒 電話二七三七番

まつちや 貯蓄債券買入 明治町二丁目八十七番地 支那領事館前通 南貨店

紹羽織地 ◉黑石持◉茶盛無地◉紅縞 特價現相場の二割安提供 龍山元町（電話四二八） こまや 植西吳服店

京日案內 普通一回前金五十錢 番外一回前金（但名一圓） ▲申込後中途解約中止の節は前金は返戾せず ▲六回以上の申込は特に割引 ▲御照合の節は返信附にあらざれば回答せず ▲御照合の節は必ず番字の記入を乞ふ

普通

◉簿記係入用 商業學校出身一名 希望者來談を要す（電二三九〇） 明治町 竹田出張所 344

◉雇入 年齡十八九歲の店員數名入用 希望者至急來談 新龍山三角地角 陸軍用達菓子商石見堂 電三三一番 338

信用絕大 自轉車月賦販賣に應ず 京城黃金町二丁目角 イバラキ商店 電二九二七 172

古本と古樂器識價買受 本町 ウツボヤ書店 電二五〇七 215

▲金融 月收の方に極秘信用迅速 融通御相談同上又は御來談 京城花園町八七 大和屋質店 302

番外

恩給 長期低利 即時立替 年數等他店に照會後御來談あれ 京城南大門外齊御成町 山口屋 230

○サウスクランド號自轉車 京城南大門通一 振替三四〇六番 電話一一八九三 清水自轉車店 334

移轉 內科 小兒科 本町三丁目三九番地 警務總監部通大倉組隣 爲春堂醫院 電話九二八番 343

◉共樂社遊船部 本社の遊船は料金安價にして新造屋形船なり 龍山電車終點漢江畔 電話五二八番 140

◉はねつぎ うちみ くじき 一切の治療御依賴に應ず 明治町 柔術道場 206

恩給 年金 月利 即時立替 一分何年分でも特別御便利に御相談可致候 京城若草町一百六 電話三〇一番 西村商會 303

◉鑛物定量分析 明治町二丁目 本町一丁目江戸川横入 （電話二七七一番） 田部分析所 314

旅館 並に 御下宿 當館は三階建にて閑靜に候 御客樣に對し親切丁寧に取扱申候 京城西大門町二 電話二六二五 優秀旅舘 336

京城間乘合自働車 賃片道四圓 ◉京城發前八時 ◉春川發前八時 京城水標橋通り 電話二一三八番 京春自働車商會 松田壽男 263

○開業廣告

私儀此度總督府醫院を辭し左記の場所に開業仕候（普通產及難產御應）

產婦人科 小兒科 內科 光化門通（明月舘西側） 女醫 戶川醫院 戶川錦子 電話一七四番

平松興行部專屬の
喜劇 鬼笑會一行 三十餘名來る
廿八日午後八時乘込み
明二十九日 初日 京城 於壽座

■何方樣も御健勝にて何より目出たく存じます、今回御縁に繫がり御贔負を蒙る事と相成り私共は非常な光榮と存じます。鬼笑會の悲喜劇は直ちに人生の裏面を最も眞實に語るものでありますから、何卒御愛援是非御覽被下いますやう切に御願申上げます

■鬼笑會は喜劇としてキネオラマ應用創始者で夫れに最新式の背景を用ひ總て平松式興業法の觀客本位を主として藝題等最も新らしきものを選び御機嫌を伺ふものであります

尾張本場 宮重大根 尾張國西春日井郡新川町（青物市場附近） 其他各種子定價表無代進呈 平野和兵衛

藍綬褒章 綠白綬章 下賜
責任付（萬一きかなかつたら夜間にても取替致升）
かとりせんこう 金鳥香
發賣元 大阪土佐堀三（電話土六二六）
のみとり粉
本舖 上山英 工場
製造所 紀州有田郡山田原

處方を公開し内容を明示せる ◎ミツワ家庭藥

(内地以外は定價に關税及運賃を加ふ)

特長 一、處方を公開し内容を明示す。二、處方的確にして奏効顯著なり。三、性質劇烈ならず中毒作用等の危険更に無し。四、藥品純良にして効力一定不變なり。五、製劑精確にして變質の憂なし。六、容器完全にして腐化することなし。七、包裝堅固にして携帯至便なり。八、内用藥は總て錠劑なれば服用容易なり。九、通常起り易き疾病に對し汎く應用せらる。一〇、價格低廉にして永く保存に堪ふ。

東京市日本橋區橘町 ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店

ミツワ健胃錠 卅錠十錢 百錠廿錢 三百錠五拾錢
適應症候 食慾減退、食物停滯、消化不良、嘈囃、曖氣、胃部膨滿、胃部重壓、胃部疼痛、惡心、嘔吐

ミツワ消化錠 卅錠拾五錢 百卅錠五拾錢 三百五十錠壹圓卅錢
適應症候 消化不良、食慾缺乏、過食、胃腸障害、營養不良、病後衰弱等總て消化を促さんとする場合

ミツワ制酸錠 百五拾錠 廿錢
適應症候 酒の惡酔、酒の過飲、宿酔、曖氣、嘈囃、食慾缺乏、食物停滯、惡心、嘔吐、吐瀉

ミツワ解毒錠 卅錠拾五錢 七十錠卅錢
適應症候 過飲過食の場合、不良の飲食物を攝りたる場合、感冒の場合、傳染病者に接したる場合等に胃腸を防腐殺菌し胃腸病を豫防す

ミツワ緩下錠 四十錠拾錢 百廿錠廿錢 三百五十錠五拾錢
適應症候 常習便秘、胃腸病、腦病、神經病、心臓病、肺病等より來たる便秘、其他便秘一般

ミツワ止瀉錠 廿五錠廿錢 六十錠四拾錢
適應症候 過度の飲食、不良の飲食、寢冷等より起る下痢、急性傳染病以外の諸病より起る下痢

ミツワ驅蟲錠 廿五錠拾五錢 六十錠卅錢
適應症候 蛔蟲、蟯蟲等腸内に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の腸内に寄生し居る疑ひある場合

ミツワ清涼劑 紙器入拾錢 罎入廿錢
適應症候 口中の臭き場合、酒に酔ひたる場合、船暈の場合、眩暈の場合、睡魔の襲ふ場合、倦怠疲勞の場合

ミツワ解熱錠 卅錠廿五錢 百錠七拾錢 三百錠二圓
適應症候 感冒、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛、以上諸病に因る發熱疼痛

ミツワ鎭咳錠 百錠壹圓五拾錢
適應症候 喘息、百日咳、氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎等總て呼吸器病の爲咳嗽の出る場合

ミツワ袪痰錠 卅錠拾五錢 百錠四拾錢
適應症候 氣管枝加答兒、肺結核、肋膜炎其他總て呼吸器病の爲痰の出る場合

ミツワ鎭靜錠 百錠壹圓卅錢
適應症候 頭痛、頭内朦朧、逆上、眩暈、不眠、神經性心悸亢進、神經衰弱、ヒステリー、癲癇等

ミツワ婦人湯藥 八十錠 五拾錢
適應症候 血の道、頭重、頭痛、逆上、眩暈、貧血、月經不順、腰痛、下腹痛、白帶下、膣炎、子宮内膜炎、子宮外膜炎等

ミツワ人參錠 百錠五拾錢 五百錠貳圓
適應症候 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、逆上、眩暈、腦貧血、腎臓炎、營養不良、貧血、精力減退、老衰等

ミツワ複方人參錠 百錠七拾錢 五百錠參圓
適應症候 動脈硬化、動脈瘤、腦溢血、心臓肥大、脂肪心、神經衰弱、ヒステリー、頭痛、逆上、眩暈、腎臓炎、貧血、精力減退、老衰等

ミツワ點眼液 壜入 拾錢
適應症候 眼瞼腫脹、結膜發赤、結膜腫脹、結膜充血、涙液分泌亢進、羞明、眼瘙痒、眼灼熱、眼疼痛、眼内異物感、急性結膜炎、トラホーム等

ミツワ鼻病液 壜入 廿五錢
適應症候 鼻腔瘙痒、鼻腔乾燥、鼻液過多、鼻閉塞、閉鼻聲、嗅覺減退、鼻粘膜腫脹、鼻粘膜潮紅、鼻充血、鼻加答兒、鼻出血、肥厚性鼻炎、臭鼻症、鼻茸

ミツワ齒痛液 壜入 拾五錢
適應症候 齲齒より起る疼痛、過熱過冷又は甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其他一般の齒痛

ミツワ含嗽錠 百五十錠 廿錢
適應症候 口腔粘膜腫脹、口内灼熱、口臭、口内炎、咽頭瘙痒、咽頭疼痛、咽頭加答兒、熱性病

ミツワ硼酸錠 百五十錠 廿錢
適應症候 逆上眼、流れ眼、其他結膜炎の如き眼病、口中の病、婦人生殖器病、打撲傷、挫傷等

ミツワ養毛液 壜入 五拾錢
適應症候 脱毛、無毛、毛髪疎、雲脂過多、毛髪の發育を促さんとする場合、毛髪の營養を良くせんとする場合

ミツワ鎭痛液 壜入 廿錢
適應症候 打撲傷、挫傷、關節レウマチス、筋肉レウマチス、種々の神經痛等の疼痛のある場合

ミツワ螫蟲液 壜入 拾錢
適應症候 蜂、虻、蚋、蟻、蚊、蚤、虱、床蝨、毛蝨、蜈蚣、蛇等總て蟲類に螫されたる場合

ミツワ制痒膏 硝子器入 廿錢
適應症候 皮膚瘙痒症、汗疹、水蟲、湿疹、蕁麻疹、凍傷、皮膚龜裂、癜風、疥癬、蟲類及魚類に刺されたる場合

ミツワ泥膏 硝子器入 拾錢
適應症候 表皮剝脱、擦過傷、火傷、凍傷、皮膚龜裂、皮膚糜爛、皮膚潰瘍、毛瘡、漆瘡、蕁麻疹、湿疹

ミツワ痤瘡膏 硝子器入 廿錢
適應症候 痤瘡、皮脂漏、酒渣鼻、毛瘡、白癬、疥癬、粃糠疹、鱗屑疹等

ミツワ凍瘡藥 硝子器入 拾五錢
適應症候 凍傷、皮膚龜裂、皮膚亀裂、水蟲、其他瘙痒を伴ふ皮膚病

ミツワ撒布藥 紙袋入 拾錢
適應症候 汗疹、手汗、足汗、多汗症、腋臭、表皮剝脱、皮膚糜爛、皮脂漏、汗疱、蕁麻疹、湿疹

ミツワ結核錠 百錠 壹圓五拾錢
適應症候 肺結核、肺尖加答兒、氣管枝加答兒、肋膜炎、腹膜炎、腺病、百日咳、其他結核性の病症

ミツワ治淋藥 五十個 壹圓五拾錢
適應症候 急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎

ミツワ淋疾洗滌液 壜入 五拾錢
適應症候 淋毒の爲に起る尿道加答兒、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數

ミツワ腋臭藥 壜入 廿錢
適應症候 腋臭、陰臭、手汗、足汗、其他汗の多き或は臭き病症

ミツワ頑癬膏 硝子器入 廿錢
適應症候 頑癬、陰嚢癬、白癬、疥癬、湿疹、其他黴菌等の寄生に因て起る皮膚病

ミツワ痔座藥 六個 卅錢
適應症候 痔核、痔瘻、肛門裂傷、脱肛、肛門内に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合

ミツワ婦人座藥 六個 四拾錢
適應症候 白帶下、膣加答兒、子宮内膜炎、子宮實質炎、子宮外膜炎、喇叭管炎、卵巣炎

ミツワ雪の雫(芳香健膚藥) 壜入 卅錢
適應症候 皮膚乾燥、皮膚龜裂、皮膚剝脱、皮膚糜爛、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、粃糠疹、毛瘡、湿疹、白癬

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)
酒井婦人病院 院長 酒井一郎
入院隨意 電話二六〇一八番

陸軍御用酒
京城蓬萊町 發賣元 **三巴酒造株式會社** 電話長一〇六七番 振替口座六一八番
大田出張所 電話長一二五番
平壤出張所 電話長五一一番
特約販賣所は鮮滿樞要の地にあり

參謀總長上原勇作閣下題辭 陸軍大臣大島健一閣下題辭 陸軍一等主計由田久太郎著
新刊 四六版並製 定價五十錢 郵税金六錢
近時の戰爭
戰爭に關する唯一の虎の卷
開闢以來幾千年、世界の歴史は殆ど戰爭を以て終始すと云ふも妨げず。國家の對立と人類の生存とに於て、戰爭は到底防過す可からざると與に、之を豫知することも到底不可能なり。大正三年以來繼續せる歐洲大戰亂ごときは誰か此事あるを豫知せんや。されば世界列國が平和の日に於て戰備に汲々たるもの因より其所以也。本書は戰爭の本義、戰爭發生の原因、戰爭の種別、戰爭勝敗の原因等に就て、著者が專門的知識を傾注して論述したるもの、[illegible]
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
發賣所 東京市京橋區日吉町 民友社 振替口座一三一〇〇番

內科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町一丁目 **石川醫院** 電話一二七・九二〇九番

銚子港 田中玄蕃釀造
ヒゲタ醤油
代理店 京城明治町一丁目 發賣元 櫻正宗 山邑京城支店 電話八四九番 振替貯金京城七五番

資本金參百萬圓
當銀行ハ預金、貸金、爲替等ノ一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
明治卅八年十三立設
京城府南大門通一丁目十四番地 株式會社 **漢城銀行**
長 男爵 李允用 專務取締役 韓相龍
電話 二六四六番 二三九番 振替京城一八二〇五番
支店所在地 水原、平壤、大田、開城
出張所所在地 南大門、鍾路、東幕

公告 京城地方法院

左ノ不動産ヲ左ノ日時ニ競賣ニ附ス 入札保證金ハ申出價額ノ十分ノ一トス

●高陽郡崇仁面水踰里五參貳番地
一田 百九拾五坪 最低競賣價額金貳圓五拾錢也
[illegible]

賛化病院 京城本町二丁目 電話二四〇番
醫學博士 古城憲治 醫學士 上野亮藏
内科 小兒科 入院隨意 無料施療す 毎日五名を限り

金泉間自動車時間 金泉織居自動車支部 電話四八番

大邱浦項間自動車時間 大塚農場自動車所 大邱出張部 電話一一七番

日本郵船仁川出帆
大連行、太沽(天津)牛莊行 相模丸 七月廿六日正午出帆 高砂丸 八月六日正午出帆 三河丸 八月十六日正午出帆
仁川港町十二丁目 回漕店

共同汽船仁川出帆
阿波、大連行 第廿一共同丸 七月卅一日午後入港 八月一日午前十時出帆
仁川代理店 本町四丁目 野口商會 電話一七三番
元山代理店 南大門通 河村運送店

汽船釜山出帆廣告
○門司、神戸、大阪行 和歌浦丸 八月三日後五時出帆
[illegible]
本船回漕店 大池回漕部

大阪商船仁川出帆
神戸、大阪行 智仁丸 八月三日後二時出帆
[illegible]
切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 電話五八番 內國通運會社京城支店

朝鮮郵船出帆
本社 京城南大門通 電話一九五番
[illegible]

尼崎汽船仁川出帆
君が代丸 七月廿九日後四時出帆 大有丸 八月七日後四時出帆 秀吉丸 七月 日後四時出帆 神代丸 七月廿九日後四時出帆
仁川港町 高杉回漕部

商況 仁川期米 [illegible]
仁川現物界 [illegible]
同姓者より騙取 [illegible]